

分類記号	著者記号	病名	書名	著者名	出版社	出版年
がん	1	乳がん	「死への準備」日記	千葉 敦子	朝日新聞社	1987.8
がん	1	乳がん	「死への準備」日記	千葉 敦子	朝日新聞社	1989.1
がん	1	乳がん	「閉経後乳がん」を生きる	佐藤 万作子	中央公論新	2010.12
がん	1	乳がん	34歳でがんはないよね：あるジャーナリストの揺れる心の軌跡	本田 麻由美	エビデンス社	2008.5
がん	1	乳がん	アマゾネスのように	中島 梓	ポプラ社	2008.1
がん	1	乳がん	アマゾネスのように	中島 梓	集英社	1992.11
がん	1	乳がん	アメリカで乳がんと生きる	松井 真知子	朝日新聞社	2000.3
がん	1	乳がん	おかあさんが乳がんになったの	Ackermann Abigail	石風社	2007.6
がん	1	乳がん	おっぱいが二つほしい：私が選ぶ乳房再建	内田絵子と女性の医療を考える会	北水	2001.6
がん	1	乳がん	がけつぷちナース：がんとともに生き	山内 梨香	飛鳥新社	2009.3
がん	1	乳がん	がん・奇跡のごとく	中島 みち	文藝春秋	2005.5
がん	1	乳がん	がんだから上手に生きる	田原 節子	海竜社	2004.2
がん	1	乳がん	がんでも私は不思議に元気	絵門 ゆう子	新潮社	2005.12
がん	1	乳がん	がんと一緒にゆっくりと：あらゆる療法をさまよって	絵門 ゆう子	新潮社	2003.5
がん	1	乳がん	がんと迂闊なラプソディ：再発・転移でも明るく生きよう	浅野直子	文芸社	2010.1
がん	1	乳がん	がんと闘う・がんから学ぶ・がんと生き	中島 みち	文藝春秋	2003.5
がん	1	乳がん	ガンを生きて：雪降る夜	佐々木妙子	探究社	1990.1
がん	1	乳がん	がんを道連れに13年：いのちを見つ	宮尾 茂子	未来社	1997.11
がん	1	乳がん	がん日記：一九九三-二〇〇一年 生と死の間で生きる	壽福二美子	文芸社	2004.1
がん	1	乳がん	がん病棟の隣人	中島 みち	文芸春秋	1987.9
がん	1	乳がん	グレース&グリット：愛と魂の軌跡	Wilber Ken	春秋社	1999.1
がん	1	乳がん	その夏、乳房を切る：めぐり逢った死	篠原 敦子	創栄出版	2008.1
がん	1	乳がん	ただいま乳房再建中：乳がん治療のもう一つの選択肢	川野 すみれ	学研	2009.6
がん	1	乳がん	たたかいはいのち果てる日まで：医師中新井邦夫の愛の実践	向井 承子	新潮社	1984.7
がん	1	乳がん	チーちゃん、ごめんね：ガンと闘う母から娘へ	成田 あつ子	光風社書店	1979
がん	1	乳がん	ニューヨークでがんと生きる	千葉 敦子	朝日新聞社	1986.4
がん	1	乳がん	ニューヨークでがんと生きる	千葉 敦子	朝日新聞社	1989.9
がん	1	乳がん	はなちゃんのみそ汁	安武 信吾	文藝春秋	2012.3
がん	1	乳がん	メイド・イン・シンガポールのおっぱい：絵子の乳ガン日記	内田 絵子	北水	1996.11
がん	1	乳がん	よく死ぬことは、よく生きることだ	千葉 敦子	文芸春秋	1987
がん	1	乳がん	よく死ぬことは、よく生きることだ	千葉 敦子	文芸春秋	1990.2
がん	1	乳がん	わたしの乳房再建	千葉 敦子	文芸春秋	1988.1
がん	1	乳がん	わたしは風にのって：ポレポレ乳がん闘病記	田村 まり子	文理閣	2006.8
がん	1	乳がん	歌に私は泣いたらう：妻・河野裕子闘病の十年	永田 和宏	新潮社	2012.7
がん	1	乳がん	花は散らない：末期ガンの妻とともに	小椋 康成	文芸社	2011.8
がん	1	乳がん	癌と私の共同生活	俵 萌子	海竜社	1997.1
がん	1	乳がん	癌告知のあとで：私の如是我聞	鈴木 章子	探究社	1989.1
がん	1	乳がん	今日と明日のはざままで：乳がん発症闘病記	大山 和栄	星湖舎	2003.5
がん	1	乳がん	再発後を生きて	アイデアフォー	三省堂	2003.11
がん	1	乳がん	妻ががんなのに、僕は恋人のベッドにいる。	Kluun	バジリコ	2009.2
がん	1	乳がん	妻の乳房：「乳がん」と歩いた二人の十六年	村井 国夫	光文社	2004.5
がん	1	乳がん	昨日と違う今日を生きて	千葉 敦子	角川書店	1988.1
がん	1	乳がん	三十路、独り身、リアル乳ガン闘病記	片野 あかり	ジュリアン	2010.8
がん	1	乳がん	死を怖れる人たちへ：がんを受容した娘の生き方	藤井 禮子	講談社	2000.9
がん	1	乳がん	私たちの愛	田原 総一郎	講談社	2003.1
がん	1	乳がん	若年性乳がんになっちゃった!：ペコの闘病日記	藤谷 ペコ	北海道新聞社	2011.1
がん	1	乳がん	乳がん・乳房温存療法の体験	アイデアフォー	時事通信社	1993.1
がん	1	乳がん	乳ガンなんかには負けれない	千葉 敦子	文芸春秋	1987.8

分類記号	著者記号	病名	書名	著者名	出版社	出版年
がん	1	乳がん	乳ガンなんてコワくない!!: 20代漫画家、なにそ闘病記	司馬 亘	日本文芸社	2011.9
がん	1	乳がん	乳がんなんてやっつけろ!!	三好 綾	新風舎	2003.12
がん	1	乳がん	乳がんなんて怖くない!: がんと共生する医師の一日一生	小倉 恒子	講談社	2009.5
がん	1	乳がん	乳がんをかかえて生きる女たち	山中 登美子	広済堂出版	1990.9
がん	1	乳がん	乳がん私の決めた生き方: 限りある命を花のように	宮田 美乃里	リヨン社	2003.11
がん	1	乳がん	病める人々への Testament: がんに逝った看護婦	洲脇 絢子	看護の科学社	1991.5
がん	1	乳がん	部屋とYシャツと「私の真実」	平松 愛理	集英社	2004.2
がん	1	乳がん	亡き娘に語る	鶴田 伊三男	文芸社	2001.1
がん	1	乳がん	命をありがとう: 乳ガンとたたかうの癒す力はあなたの胸に: ガン回復物語	奥村光子	講談社	1983.4
がん	1	乳がん	癒す力はあなたの胸に: ガン回復物語	L?ckheide Elisabeth	春秋社	1999.12
がん	2	乳がん/卵巣がん	きっと良くなる必ず良くなる: 多重がんとの闘いの記録	広野 光子	PHP研究所	1998.5
がん	2	乳がん/卵巣がん	わたしが「がん」になったとき: 生きる勇気をありがとう 体験コミック	広野光子	イースト・プレス	1995.11
がん	7	子宮がん	16週: あなたといた幸せな時間	向井 亜紀	扶桑社	2001.2
がん	7	子宮がん	16週: あなたといた幸せな時間	向井 亜紀	扶桑社	2002.2
がん	7	子宮がん	あね・いもうと: 誰にも話さなかった姉妹の内緒話	仁科幸子	ベストセラーズ	1992.3
がん	7	子宮がん	いのち煌いて	仁科明子	小学館	1996.7
がん	7	子宮がん	エプロンが消えた朝: 妻のガンと闘った松下電器・元広報課長の750日	鎌田 邦彦	主婦の友社	1983.1
がん	7	子宮がん	はいッガンの赤星です!!: 子宮ガンからの痛快サバイバル日記	赤星 たみこ	扶桑社	1997.11
がん	7	子宮がん	はいッガンを治した赤星です	赤星 たみこ	扶桑社	2000.1
がん	7	子宮がん	久和ひとみ絶筆: 子宮がん闘病116日の日記	久和 ひとみ	小学館	2001.1
がん	7	子宮がん	子宮癌のおかげです: 女弁護士の全摘57日間の記録	渥美 雅子	工作舎	2003.9
がん	7	子宮がん	病気のデパート完売御礼!	鮫島 京子	文芸社	2004.5
がん	7	子宮がん	末期がん宣告を受けとめて: 女性外科医「いっしん」の遺したメッセージ	石本左智子	エピック	2002.12
がん	11	子宮体がん	子宮は一つ、子宮がんは二つ: 子宮体がん手術と抗がん剤治療を終えて	堺 典子	文芸社	2002.7
がん	11	子宮体がん	笑顔の素敵あなたに	上原 寛奈	文芸社	2003.11
がん	11	子宮体がん	赤い蝶々	ますい 志保	小学館	2004.8
がん	12	卵巣がん	ガンになっても私、セクシー?: 卵巣ガン患者発“ふまじめ”のすすめ	竹内 尚代	パンドラ	2000.7
がん	12	卵巣がん	ガンを再発させない: ガン闘病1825日の証言: 5年生存率30%の末期ガンから6年目を元気に迎えられた「なぜ?」取材と検証で分かったこと	生活情報研究会	ごま書房新社	[2012.11]
がん	12	卵巣がん	つるつる日記: 26歳のラストメッセー	武田 茜	栄光出版社	2012.6
がん	12	卵巣がん	岡山大学病院発、ガン闘病列車	濱本 なおこ	文芸社	2008.8
がん	12	卵巣がん	海に還る女優・賀原夏子: ガン告知から8か月……残された時間を闘い抜いた女の愛と死	塚原 純江	主婦と生活社	1993.4
がん	12	卵巣がん	妻ガンに死す: アメリカ・ロサンゼルスの一精神科医の報告	Rodman F. Robert	新書館	1978.1
がん	12	卵巣がん	私看護婦になってよかった: 癌におかされた看護婦の生と死、そして家族、友人とのふれあいの記録	八矢 昭司	看護の科学社	1998.1
がん	12	卵巣がん	動かない手でVサイン: ガンで逝った妻、多香子に捧ぐ	川地民夫	太田出版	1989.4
がん	12	卵巣がん	微笑日記	近藤 啓太郎	講談社	1975
がん	15	外陰がん	家で看とること・看とられること: 末期がんの母を最期まで自宅で看護したあるサラリーマン家庭の記録	西尾 憲太郎	オリジン社	1995.6
がん	17	辜丸(腫瘍)がん	がんと向き合って	上野 創	晶文社	2002.7
がん	19	前立腺がん	ある科学者の闘病の軌跡: 進行前立腺がんと共に十六年	山田 康之	誠文堂新光社	2009.5
がん	19	前立腺がん	癌を追って: ある貴重な闘病体験	石 弘光	中央公論新	2010.6

分類記号	著者記号	病名	書名	著者名	出版社	出版年
がん	19	前立腺がん	輝やけ我が命の日々よ：ガンを宣告された精神科医の1000日	西川 喜作	新潮社	1982.1
がん	19	前立腺がん	最後の戦記：癌と闘った家族の1500日	Ryan Cornelius	文藝春秋	1982.2
がん	19	前立腺がん	生きてるって、奇跡!：ガンで逝ったパパからの贈りもの	高野 ますみ	新森書房	1999.5
がん	19	前立腺がん	闘病患者の心理事情：前立腺手術体	胡代 =	近代文芸社	1996.8
がん	22	肺がん	31歳ガン漂流	奥山 貴宏	ポプラ社	2003.11
がん	22	肺がん	31歳ガン漂流	奥山 貴宏	ポプラ社	2009.6
がん	22	肺がん	32歳ガン漂流エヴォリューション	奥山 貴宏	牧野出版	2005.3
がん	22	肺がん	32歳ガン漂流エヴォリューション	奥山 貴宏	ポプラ社	2009.12
がん	22	肺がん	33歳ガン漂流：ラスト・イグジット	奥山 貴宏	牧野出版	2005.7
がん	22	肺がん	ある末期がん患者のつぶやき	高地 哲夫	メディカル・サイエンス・インターナショナル	2000.4
がん	22	肺がん	いのちの落語	樋口 強	文藝春秋	2005.1
がん	22	肺がん	いのちを紡ぐ	澤 匡子	文芸社	2000.2
がん	22	肺がん	ガンが病気じゃなくなったとき：死があるからこそ次のいのちは生まれ育つ、そして生きる力となり、受けつがれてガンとの共生をめざして：遺伝子治療を受けて	岩崎 順子	青海社	2005.9
がん	22	肺がん	かんになん…：ガン死の夫へー妻のガン	安達 文彦	エピック	2001.7
がん	22	肺がん	の夫を自宅で看取る：医療ソーシャルワーカーの介護日記から	仁科 克子	光文社	1996.4
がん	22	肺がん	がんを味わう：やまかわみつる遺稿詩画集	児島 美都子	農山漁村文化協会	1998.6
がん	22	肺がん	がんを味わう旅	やまかわ みつる	東銀座出版社	2000.1
がん	22	肺がん	ガン病棟の九十九日	佐藤 貴美子	新日本出版	2001.6
がん	22	肺がん	ガン病棟の九十九日	児玉 隆也	新潮社	1975
がん	22	肺がん	その夜、妻に最後のキスをした。	児玉 隆也	新潮社	1980.12
がん	22	肺がん	テーマは“希望”	横山 文野	マガジンハウ	2009.8
がん	22	肺がん	パパからのプレゼント	笹木 千鈴	文芸社	2002.7
がん	22	肺がん	ぼくの父はこうして死んだ：男性自身	窪田 陽子	文芸社	2004.2
がん	22	肺がん	わかれのおくりもの	山口 正介	新潮社	1996.5
がん	22	肺がん	わが涙よわが歌となれ	門脇 恭代	新風舎	2004.5
がん	22	肺がん	悔いてやまず：ガンで逝った夫	原崎 百子	新教出版社	1979.3
がん	22	肺がん	癌よ、ありがとう：宣告されてはじめて知った生きていることへの感謝と感動	中島 道	文芸春秋	1988.1
がん	22	肺がん	癌を告知されてこの一年：母の在宅	水津 征洋	風雲舎	2005.12
がん	22	肺がん	極楽ガン病棟	千里 節	新風舎	1999.1
がん	22	肺がん	駆けぬけた生命：ガン一生と死を見	坂口 良	石風社	1997.5
がん	22	肺がん	限りなき愛に生きて：ガンと闘う1050	村田 政也	広済堂出版	1990.8
がん	22	肺がん	後悔だらけのがん闘病	伊藤 勝司	三笠書房	1976.12
がん	22	肺がん	妻と私	中山 幹	新潮社	2000.1
がん	22	肺がん	死はあまりにも突然に	江藤 淳	文藝春秋	1999.7
がん	22	肺がん	私らしく生きたい	星 由里子	集英社	1984.9
がん	22	肺がん	生かされて生きる	安田 いづみ	さんこう社	2004.5
がん	22	肺がん	生きていた：「ガン」からの生還	戸塚 逸男	文芸社	1998.7
がん	22	肺がん	生きてるだけで金メダル	沢野久雄	主婦の友社	1985.5
がん	22	肺がん	生の時刻：クオリティー・オブ・ライフ	樋口 強	春陽堂書店	2007.9
がん	22	肺がん	逝く人を見つめて	酒井 三到男	かまくら春秋	1992.11
がん	22	肺がん	担癌者：キャンサー・キャリアー	金成 大	近代文芸社	1994.12
がん	22	肺がん	定年大病：高齢期に避けがたい「がん」にいかに対処するか	石井 仁	新潮社	1984.2
がん	22	肺がん	天気草：肺腺癌で逝った妻の闘病記	岩城 喜代太	かんぼうサービス	2003.7
がん	22	肺がん	天国の窓から		のべる出版企画	2003.7
がん	22	肺がん	普通にしようや：17歳、父のいた	與那嶺美佐子	文芸社	2004.6
がん	22	肺がん	父のがんを知った日から	加納 秀樹	どりむ社	2001.8
がん	22	肺がん	負けてたまるか：肺ガン刑事の長生き奮闘記	小林 智	寿郎社	2003.8
がん	22	肺がん	僕はガンと共に生きるために医者になった：肺癌医師のホームページ	腰原 常雄	二見書房	2002.11
がん	22	肺がん	末期ガンの母への贈り物	稲月 明	光文社	2002.8
がん	22	肺がん	無我なるを待って：夫の肺癌闘病三五七日から学んだこと	たまき いづむ	桂書房	2005.11
がん	22	肺がん		須川 俊江	幻冬舎ルネッサンス	2011.3

分類記号	著者記号	病名	書名	著者名	出版社	出版年
がん	22	肺がん	命をみつめて	英ミチ	新風舎	1999.3
がん	22	肺がん	厄年男の闘病記	野沢 義直	文芸社	2002.8
がん	26	肺がん/ 大腸がん	がんに負けてたまるか	横塚 隆嗣	桐書房	1999.12
がん	28	腺がん	ガンとともに生きる	Mayo Gael Elton	作品社	2003.1
がん	29	胸腺がん	お母さんは薔薇の国へ逝った	松久 隆司	文芸社	2002.1
がん	30	胃がん	あした生きてね：いのちみつめた日々 のこと	杉浦 政子	文芸社	2000.4
がん	30	胃がん	えみちゃんの自転車：最愛の姉をガ ンが奪って	古舘 伊知郎	集英社	1994.9
がん	30	胃がん	がん：大橋巨泉の場合	大橋 巨泉	講談社	2005.1
がん	30	胃がん	がんを友に生きる：空蟬橋を渡った ジャーナリスト	松井 寿一	元就出版社	2005.11
がん	30	胃がん	ガン再発す	逸見 政孝	廣済堂出版	1994.2
がん	30	胃がん	さようならありがとうみんな：癌と闘 った夫妻の記録	朝山 新一	中央公論社	1971.2
がん	30	胃がん	したたかに愛燃えて	家城 久子	中央公論社	1991.3
がん	30	胃がん	シリウスへの旅立ち：女医・高橋文恵 のガン闘病日記	高橋文恵	一光社	1994.4
がん	30	胃がん	スワサンタン：我が闘病	飯塚 功	文芸社	2001.8
がん	30	胃がん	たかが癌、されど癌	田中 = 宏	文芸社	2003.7
がん	30	胃がん	できれば晴れた日に：自らの癌と闘 った医師とそれを支えた主治医たちの	板橋 繁	へるす出版	2009.6
がん	30	胃がん	できれば晴れた日に：自らの癌と闘 った医師とそれを支えた主治医たちの	板橋 繁	へるす出版	2009.6
がん	30	胃がん	パパ	伊藤 律子	文芸社	2000.11
がん	30	胃がん	もう一度海へ行きたかった：癌に斃 れた父親の日記	永井 忠	朝日新聞社	1978.12
がん	30	胃がん	逸見晴恵が訊くがんを生き抜くための 指南書	逸見 晴恵	蔭書房	2010.1
がん	30	胃がん	音のない花火	砂田 麻美	ポプラ社	2011.9
がん	30	胃がん	葛藤の日々590	鈴木 直美	文芸社	2001.3
がん	30	胃がん	光：父の遺していったもの	久松 ゆり	本の森	2003.1
がん	30	胃がん	告知：外科医自ら実践した妻へのガ ン告知と末期医療	熊沢 健一	マガジンハウ ス	1999.2
がん	30	胃がん	今日はすべて	吉岡 昭子	新声社	1984.12
がん	30	胃がん	砂の宴	岡村 幹	文芸社	2004.5
がん	30	胃がん	妻の大往生	永 六輔	中央公論新	2002.11
がん	30	胃がん	死と対峙し太陽と語る	竹内 昇	日本図書刊 行会	1997.9
がん	30	胃がん	死をみつめ愛の炎を：妻のガン闘病 記録 設楽徳行詩集	設楽 徳行	オリジン出版 センター	1994.1
がん	30	胃がん	自らががん患者となって：私の胃全摘と その後：がん研究と臨床の明日に想い	杉村 隆	哲学書房	2005.12
がん	30	胃がん	人生これからよ！：末期ガンを乗り越え	石原 美佐子	文芸社	2003.6
がん	30	胃がん	生と死の狭間で：末期癌と闘った365		文芸社	2003.7
がん	30	胃がん	知りたがりやのガン患者	種村 エイ子	農山漁村文 化協会	1996.11
がん	30	胃がん	天国へのメール：鉄道マンを愛した妻	大内 優子	文芸社	2003.1
がん	30	胃がん	天使の復活	久慈澄江	文芸社	2003.3
がん	30	胃がん	二十三年目の別れ道：はじめて明か す夫・逸見政孝の闘病秘話とそれか	逸見晴恵	フジテレビ出 版	1994.11
がん	30	胃がん	日本列島徒歩縦断！がん克服落語会	笑福亭 小松	講談社	1998.9
がん	30	胃がん	父さん、お帰りなさい：私の猫田勝敏	猫田 礼子	日本文化出	1984
がん	30	胃がん	父との約束：医師である父の壮絶な 癌闘病記	山崎 政城	文芸社	2005.3
がん	30	胃がん	末期がんを元気に生きる：命の分か れ道に立つあなたへ	吉田法夫	文芸社	2010.1
がん	30	胃がん	夜空の星と野の花と	吉田 邦子	草土文化	1979.6
がん	30	胃がん	有終の死：なぜこうも心穏やかに死を 迎えられたのか？：癌で逝った医者	志村 利之	プロスパー企 画SC	2000.2
がん	30	胃がん	涙のアンパンマン・マーチ	原島 久美子	書苑新社	1995.5
がん	31	胃がん/ 膀胱がん	ありがとう純子：ガンで逝った夫婦の 愛の軌跡	山本 八重子	いのちのこと ば社	1983.4
がん	33	十二指腸が ん	癌との「対話と挑戦」：ある技術者の 葛藤の日々	西垣 邦秋	近代文芸社	1995.9

分類記号	著者記	病名	書名	著者名	出版社	出版年
がん	33	十二指腸が	告知せず	古財 麗子	文芸社	2003.7
がん	33	十二指腸が	告知せず：天国の妻へラブレター	西家 洋治	文芸社	2011.8
がん	33	十二指腸が ん	風になって	近藤 誠	幻冬舎ルネッ サンス	2008.1
がん	34	胆管がん	律子、病魔と闘った千日	天野國男	碧天舎	2004.3
がん	36	肝臓がん	いのちと生きる	重兼 芳子	中央公論社	1994.6
がん	36	肝臓がん	たとえ病むとも	重兼 芳子	岩波書店	1993.12
がん	36	肝臓がん	わが妻の「死の美学」	亀井 俊介	リバティ書房	1993.2
がん	36	肝臓がん	愛に癒され愛に生きる：死によって生 を贈られ病いによって情を贈られる	重兼 芳子	海竜社	1993.5
がん	36	肝臓がん	愛妻記	新藤 兼人	岩波書店	1995.12
がん	36	肝臓がん	俺は死なんぞ!：C型肝炎、肝臓癌か らの生還	安原 信人	早稲田出版	2007.4
がん	36	肝臓がん	生きてんの精いっぱい：人間・渥美清 ：壮絶ガン闘病と家族愛	篠原 靖治	主婦と生活社	1997.7
がん	36	肝臓がん	奪われし愛と生命(いのち)：「新婚さ んいらっしゃい!」に刻まれたある夫婦	中井 一夫	出版文化社	2002.11
がん	36	肝臓がん	末期ガンなのにステーキを食べ、苦し まずに逝った父：中西医結合医療の 可能性を信じて	黒岩 祐治	講談社	2009.1
がん	36	肝臓がん	命と心を守るために：私が肝がん治 療で体験したこと	八代 和子	本の泉社	2011.12
がん	36	肝臓がん	余命1カ月!：「ガン宣告」された夫と妻 の感動の記録。	武本 和枝	読書房	2009.12
がん	37	肝細胞がん	ガンに生かされて	飯島 夏樹	新潮社	2005.3
がん	37	肝細胞がん	三九・七歳の癌死：五五〇日、夫の 闘病につき合っ	前原 栄以子	つむぎ出版	1994.7
がん	39	膵臓がん	パパはがんに負けないぜ：命ある限 り、子どもたちに伝えたいこと	阿部 敏之	角川書店	2012.9
がん	39	膵臓がん	モルヒネはシャーベットで：家で看とっ	波多江 伸子	鎌倉書房	1992.5
がん	39	膵臓がん	愛と哀を越えて：四年二カ月、妻の “ガン看病記”	川上 賤子	サンケイ出版	1983.4
がん	39	膵臓がん	雲は流れて：妻の病窓から	金井 好弘	かまくら春秋 社出版事業	2008.5
がん	39	膵臓がん	花のえにし：千恵子・追悼の記	横山 とし彦	文芸社	2000.5
がん	39	膵臓がん	花毬の季：膵臓癌にて逝きし妻ミー坊 に捧ぐ	長友 康夫	文芸社	2002.8
がん	39	膵臓がん	語り部歌人・鳥海昭子のほんのり入	鳥海 昭子	本の泉社	2003.4
がん	39	膵臓がん	七平ガンとかく闘えり	山本れい子	ベストセラー	1994.11
がん	39	膵臓がん	生と死の隣合わせに…	高橋 悦史	近代映画社	1996.4
がん	39	膵臓がん	転移	中島 梓	朝日新聞出	2011.11, c2009
がん	39	膵臓がん	病を与えられる、ということ	鍋島 祐次	牧歌舎	2009.3
がん	39	膵臓がん	負けない泣かない!：膵臓がん闘病記	小川嘉子	文芸社	2008.11
がん	39	膵臓がん	未来への伝言	藤森 誠一	文芸社	2003.6
がん	40	腎臓がん	がんと人生：国立がんセンター元総 長、半生を語る	垣添 忠生	中央公論新 社	2011.12
がん	40	腎臓がん	妻の肖像	徳岡 孝夫	文藝春秋	2009.8
がん	40	腎臓がん	死の淵をみつめて	元木 鶏二	現代書館	1993.1
がん	40	腎臓がん	時間よ止まれ!：癌よ、私の愛する夫 を奪わないで	仲川 八千代	文芸社	2002.3
がん	40	腎臓がん	神様どうか休息の時間を下さい：これ 以上、この身体を切り刻まないで下さ	小室 一男	文芸社	2003.4
がん	40	腎臓がん	断崖の年	日野 啓三	中央公論社	1992.2
がん	41	顎下腺腫瘍 ／副腎皮質	真紅のバラを37本	高橋 穂世	日本看護協 会出版会	2001.5
がん	43	上顎がん／ 横紋筋肉腫	トンネルの向こうに：母と子の二人三 脚ガン闘争三八〇日	松崎 三代子	文芸社	2001.1
がん	44	舌がん	岳史よ、生命あるかぎり	加東 康一	講談社	1990.2
がん	44	舌がん	失われた声	加東 祥子	テレビ朝日	1990.11
がん	48	喉頭がん	コロムビア・ライトの高等がん漫談	コロムビア・ラ イト	日本医療企 画	1994.11
がん	48	喉頭がん	ママの声、聞こえるよ	筒井 好美	朝日新聞出	2011.12
がん	50	咽頭がん	「咽頭癌治療」と「その副作用」との闘 病記：唾液量低下と味覚変調との闘	小実 健一	東京図書出 版会	2010.7
がん	50	咽頭がん	癌!癌!ロックンロール	赤木 家康	産学社	2011.11
がん	50	咽頭がん	新しいことばの命を得て：私の喉頭が ん日記	池上 登	池上登	2001.8

分類記号	著者記	病名	書名	著者名	出版社	出版年
がん	50	咽頭がん	声をなくして	永沢 光雄	文藝春秋	2008.1
がん	50	咽頭がん	声をなくして	永沢 光雄	晶文社	2005.5
がん	50	咽頭がん	天との通信	森脇 佐和子	文芸社	2002.8
がん	50	咽頭がん	余命半年から生きてます!: 面白いほど不運な男の笑う闘病記	相河 ラズ	幻冬舎	2012.6
がん	52	口腔がん	それでも私は生きる: ガンに耐えぬいた七年	丹羽 小弥太	主婦の友社	1976
がん	52	口腔がん	針千本: 私のがん闘病記	江夏 美好	河出書房新	1982
がん	53	鼻中隔がん	リライフへの道: メッチャ明るいガン闘	ムーラン	文芸社	2009.5
がん	53	鼻中隔がん	リライフへの道: メッチャ明るいガン闘	ムーラン	文芸社	2009.5
がん	54	食道がん	おれ、ガンだよ	川上 宗薫	海田書房	1985.7
がん	54	食道がん	ガンは宿命癒しは運命: 闘って克つ新・夫婦養生訓	関根 進	太陽企画出版	2000.5
がん	54	食道がん	ごめんね、英ちゃん: 食道癌で死んだわが子・松山英太郎追想	松山 重子	新日本出版社	1991.8
がん	54	食道がん	さいごの約束: 夫に捧げた有機の酒「和の月」	坂本 敬子	文芸春秋	2005.5
がん	54	食道がん	さいごの約束: 夫に捧げた有機の酒「和の月」	坂本 敬子	文芸春秋	2005.5
がん	54	食道がん	ななかまど: 不自由を常と思えば	野武 歌子	朝日ソノラマ	1990.11
がん	54	食道がん	わたしは尊厳死を選んだ: ガンに生きた900日	細郷 秀雄	講談社	1993.2
がん	54	食道がん	英彦、パパ愛してる	松本 佳子	日本放送出版協会	2003.9
がん	54	食道がん	功、大好き: 俳優木村功の愛と死と	木村 梢	講談社	1982.5
がん	54	食道がん	高見順闘病日記	高見 順	岩波書店	1990.11
がん	54	食道がん	挫けざる日々: 私の食道癌戦記	秦 豊	技術と人間	1996.6
がん	54	食道がん	桜の花が咲くまでは: 俳優・三浦洋一食道ガンと闘った日々	三浦 真理子	扶桑社	2001.1
がん	54	食道がん	死なない練習	長友 啓典	講談社	2011.11
がん	54	食道がん	死は「終り」ではない: 山川千秋・ガンとの闘い一八〇日	山川 千秋	文芸春秋	1989.3
がん	54	食道がん	手術は、しません: 父と娘の「ガン闘病」450日	団 鬼六	新潮社	2011.8
がん	54	食道がん	生きる者の記録佐藤健	佐藤 健	毎日新聞社	2003.3
がん	54	食道がん	美仁子: その生きた証	庄司 信明	朝文社	2011.4
がん	54	食道がん	風に吹かれて: 一開業医の食道ガン病床雑記	久賀 征哉	海鳥社	2000.5
がん	57	大腸がん	がんと闘った科学者の記録	戸塚 洋二	文藝春秋	2011.6
がん	57	大腸がん	がんと闘った科学者の記録	戸塚 洋二	文藝春秋	2009.5
がん	57	大腸がん	がんよさらば	佐藤 徳光	考古堂書店	2011.1
がん	57	大腸がん	がんよ驕るなかれ	佐藤 徳光	考古堂書店	2010.12
がん	57	大腸がん	がん患者	鳥越 俊太郎	講談社	2011.6
がん	57	大腸がん	がん細胞を焼きつくせ	佐藤 徳光	考古堂書店	2009.7
がん	57	大腸がん	がん六回人生全快	関原 健夫	講談社	2009.12
がん	57	大腸がん	がん六回人生全快: 現役バンカー16年の闘病記	関原 健夫	朝日新聞社	2001.7
がん	57	大腸がん	がん六回人生全快: 現役バンカー16年の闘病記	関原 健夫	朝日新聞社	2003.7
がん	57	大腸がん	ホスピスからの生還	木村 絹子	KSS出版	1998.7
がん	57	大腸がん	医者が癌にかかったとき	竹中 文良	文芸春秋	1991.3-1995.10
がん	57	大腸がん	医者が癌にかかったとき	竹中 文良	文芸春秋	1994.5
がん	57	大腸がん	癌にかかった医者の選択: 残りのいのちは自分で決める	竹中 文良	法研	1992.8
がん	57	大腸がん	癌を受け入れた闘病と医療への期待	中川 毅	文芸社	2001.12
がん	57	大腸がん	山桜、散る朝: ある新聞記者のがん闘病記	糺 とし子	出版企画あさんでさーな	2004.11
がん	57	大腸がん	死に勝るいのちを得て: がん闘病817日の魂の記録	米田 武義	イーグレイプ	2011.5
がん	57	大腸がん	死の受容: ガンと向きあった365日: 吉岡昭正遺稿	吉岡 昭正	毎日新聞社	1980.11
がん	57	大腸がん	秋海棠の花はうす紅い: 俳句を愛した母の思い出	久保 敏子	文芸社	2011.11
がん	57	大腸がん	消えるクソがん: 日本一諦めの悪い芸人の闘病日記	竹内 ゆうじ	ヨシモトブックス	2008.1
がん	57	大腸がん	生きる。: 一八〇日目のあお空	吉武 輝子	海竜社	2006.5
がん	57	大腸がん	生命をみつめる: 進行癌の患者として	阿部 幸子	探究社	1991.1

分類記号	著者記号	病名	書名	著者名	出版社	出版年
がん	57	大腸がん	断腸の思い：エレキの神様、大腸ガンに克つ	寺内 タケシ	マキノ出版	2004.7
がん	57	大腸がん	天国から届いた年賀状：「がんと生きる」十年間の軌跡	羽柴 整	中日新聞社	1999.3
がん	57	大腸がん	渡哲也：俺	柏木 純一	毎日新聞社	1997.11
がん	57	大腸がん	闘病記専門書店の店主が、がんになって考えたこと	星野 史雄	産経新聞出版	2012.1
がん	57	大腸がん	余命半年：そして我が妻・由紀子は鶴のように舞い立った	柴 孝也	悠飛社	2004.6
がん	57	大腸がん	余命半年からの生還：大腸がん闘病の記録	小野 允雄	幻冬舎ルネッサンス	2010.5
がん	59	結腸がん	ホテルの日記：わが子に伝える命の終章(エピローグ)	中村 光代	エフエー出版	1993.6
がん	59	結腸がん	下町の赤ひげ先生いま、癌を生きる	木下 繁太郎	桐書房	1993.9
がん	59	結腸がん	燃えるがごとく、癌細胞を焼きつくす：最高のインフォームド・コンセントを求	長尾 宜子	三五館	1997.7
がん	60	虫垂がん(盲腸がん)	がんから始まる	岸本 葉子	晶文社	2003.1
がん	60	虫垂がん(盲腸がん)	四十でがんになってから	岸本 葉子	講談社	2006.1
がん	60	虫垂がん(盲腸がん)	人は死ねばゴミになる：私のがんと闘い	伊藤 栄樹	新潮社	1988.6
がん	60	虫垂がん(盲腸がん)	僕にやさしい病気：がんと遊ぼうピンポンパン	石川 宇市	日本文学館	2011.8
がん	61	直腸がん	がんフーフー日記	川崎フーフー	小学館	2011.4
がん	61	直腸がん	しあわせになるうよ：余命宣告6ヵ月を克服した私のがんサバイバル50の方はじめましてモンちゃん！：明るい人工肛門ライフのすすめ	関口 哲平	徳間書店	2005.6
がん	61	直腸がん	山崎 祐治	新風舎	2005.9	
がん	61	直腸がん	癌になってよかった：いのちかがやけ	黒田 栄史	探究社	1995.9
がん	61	直腸がん	鬼よ、笑え：「旅の夏」「ガンの夏」日	小島 直記	新潮社	1992.2
がん	61	直腸がん	私のこの娘(こ)	大和 勝子	文芸社	2002.1
がん	61	直腸がん	直腸切断：あるガン患者の闘い	寺田健一郎	葦書房	1985.2
がん	61	直腸がん	天空の川：ガンに出会った河川技術者の日々	関 正和	草思社	1994.1
がん	62	膀胱がん	オレは陽気ながん患者：心筋梗塞もやったぜ!	山中 恒	ベストセラーズ	1995.4
がん	62	膀胱がん	また会いましょう天国で	鎌谷 清子	キリスト新聞	1985.11
がん	62	膀胱がん	妻と夫の闘病記：認知症とガンとの一年間	花山 一太	花山一太	2012.5
がん	62	膀胱がん	死と向かいあう：自然死をえらんだ末期癌の大学教授の遺言	Noll Peter	河出書房新社	1988.8
がん	62	膀胱がん	大切な時間：癌との戦い：五行歌集	叶 静游	市井社	2010.5
がん	63	膀胱がん/胃がん	いい人はガンになる	吉川 勇一	KSS出版	1999.3
がん	64	小腸肉腫	おれたちは家族	大原 健士郎	朝日新聞社	1989.7
がん	67	血管肉腫	生きて迷わず死して悔やまず	矢田 壮一	講談社	1992.1
がん	68	平滑筋肉腫	わかったか、白血病。相手みてからけんか売れ：15歳の元ヤンキー闘病日	池田 泰佑	メディアファクトリー	2002.3
がん	68	平滑筋肉腫	天使の笑顔夏摘：なっちゃんは白血病細胞をやっつけた	手崎 和奈	文芸社	2002.11
がん	71	骨肉腫	ちび	大塚 昌治	文芸社	2003.5
がん	71	骨肉腫	ピノキオの手：9回の手術にたえてがんばるお母さん先生の手記	長谷 弘子	あゆみ出版	1980.11
がん	71	骨肉腫	愛と死をみつめて：ある純愛の記録	大島 みち子	大和書房	2006.2
がん	71	骨肉腫	育子からの手紙：十五歳、ガンと闘った日々	副島 喜美子	筑摩書房	1989.11
がん	71	骨肉腫	私を生きたい：骨肉腫をのりこえ母となり命をみつめた半生	佐藤 富二子	文芸社	2011.8
がん	71	骨肉腫	若きいのちの日記：愛と死の記録	大島 みち子	大和書房	2005.4
がん	71	骨肉腫	飛鳥へ、そしてまだ見ぬ子へ：若き医師が死の直前まで綴った愛の手記	井村 和清	祥伝社	1980.5
がん	71	骨肉腫	僕は絶対あきらめない：車いすテニスに夢をかけた22歳の生と死	竹畠 明聡	麗澤大学出版会	2011.8
がん	72	悪性黒色腫	片目を失って見えてきたもの	ピーコ	サンマーク出版	1999.9
がん	72	悪性黒色腫	片目を失って見えてきたもの	ピーコ	文芸春秋	2002.6

分類記号	著者記号	病名	書名	著者名	出版社	出版年
がん	74	嗅神経芽細胞腫	愛の小箱：闘病記	津川育子	津川育子	2006.8
がん	76	悪性リンパ腫	ガンでもくじけない：誰かのために生きること	都 啓一	講談社	2011.9
がん	76	悪性リンパ腫	がんと真っ向勝負!：メンタルケアは句作りで	三好 隆義	文芸社	2002.1
がん	76	悪性リンパ腫	ぼく、何も悪いことしてないのに	小笠原 勝美	文芸社	2002.6
がん	76	悪性リンパ腫	わたし、生きるからね：重度障がいとガンを超えて	小山内 美智子	岩波書店	2009.7
がん	76	悪性リンパ腫	笑うオカン戦士：溝淵カミ闘病2000日	溝淵 佳美	ぴあ株式会社 関西支社	2011.11
がん	76	悪性リンパ腫	二十本の桜	西澤 令子	文芸社	2001.4
がん	76	悪性リンパ腫	無差別料理研究家soyamaxの闘病記：悪性リンパ腫19歳の骨髄移植	曾山 尚幸	文芸社	2011.6
がん	76	悪性リンパ腫	約束：13年目の真実	佐藤 乃布子	文芸社	1999.11
がん	78	ホジキン病	片肺飛行の青春：ある青年画家の愛	木野村 正博	アーニ出版	1977.6
がん	79	ユーイング肉腫	がんばれば、幸せになれるよ：小児がんと闘った9歳の息子が遺した言葉	山崎 敏子	小学館	2002.7
がん	79	ユーイング肉腫	少しは、恩返しができたかな	北原 美貴子	講談社	2005.1
がん	81	結合組織腫瘍	わたしの天国でまた会いましょうね	Zachert Christel.	集英社	1998.2
がん	83	胚細胞性腫瘍	ビビるなよ!：25歳で逝った息子が私に放った	渡 美佳子	文芸社	2011.11
がん	88	鑑状がん	ガン患者が病院から追われるとき	岩松 久保	主婦の友社	1994.7
がん	88	鑑状がん	裏切られたガン患者たち	岩松 久保	五月書房	1999.11
がん	90	白血病	「二人の天使」がいのちをくれた：白血病からの生還、臍帯血移植闘病記	吉田 寿哉	小学館	2005.1
がん	90	白血病	17歳にもどりた	佐々木 綾子	文芸社	2007.9
がん	90	白血病	21歳の別離(ワカレ)：中堀由希子 白血病とのたたかいに青春の死をかけたあたりまえの日に帰りたい：骨髄性白血病からの生還	遠藤 允	学習研究社	1994.3
がん	90	白血病	お母さん泣かないで：愛と祈りに支えられた母と娘の闘病記録	小林 茂登子	時事通信社	2000.9
がん	90	白血病	お母さん泣かないで：愛と祈りに支えられた母と娘の闘病記録	八谷 時子	文芸社	2001.12
がん	90	白血病	ラストラン：命の灯を燃やし続けて	大原 純子	中日新聞社	2006.5
がん	90	白血病	永遠の愛を誓って	安積政子	宝島社	2004.6
がん	90	白血病	永遠の愛を誓って：二十歳で逝った成美さんの記録	安積 政子	JICC出版局	1991.1
がん	90	白血病	永遠の千秋楽：十六年間、幸せをありがとう	蔵間 弥生	ザ・マサダ	1995.9
がん	90	白血病	血液型が変わっちゃった!：白血病、下半身麻痺、骨髄移植…死の淵から	石原 靖之	マキノ出版	2004.8
がん	90	白血病	神様、何するの…：白血病と闘ったアイドルの手記	吉井 怜	幻冬舎	2002.9
がん	90	白血病	神様、何するの…：白血病と闘ったアイドルの手記	吉井 怜	幻冬舎	2003.11
がん	90	白血病	生きてるってシアワセ!	大谷 貴子	スターツ出版	1998.1
がん	90	白血病	闘病せず：白血病からの生還	櫻井 妙子	元就出版社	2003.1
がん	90	白血病	微笑がえし：白血病とたたかう家族たちの絆	遠藤 允	あけび書房	1995.1
がん	90	白血病	夢をあきらめないで：急性白血病との	徳田 秀樹	北国新聞社	1993.8
がん	90	白血病	無菌室ふたりぼっち	今田俊	朝日新聞出	2010.1
がん	90	白血病	無菌病室の人びと	赤塚祝子	集英社	1993.3
がん	90	白血病	無菌病室の人びと	赤塚 祝子	集英社	1996.2
がん	90	白血病	霧の中の生命(いのち)：白血病を骨髄移植で治し、今日(いま)を生きる	大谷 貴子	リヨン社	1991.12
がん	90	白血病	野球を愛して十八年九ヵ月：わが息子・智紀、白血病との闘い三百七十日	稲葉 久幸	文芸社	2003.11
がん	90	白血病	由香ちゃん笑顔ありがとう：急性リンパ性白血病と闘った由香ちゃん	斉藤 由香	リトル・ガリヴァー社	2002.7
がん	91	骨髄異形成症候群	みんながいるから今があるから	中溝 裕子	ホーム社	2001.2
がん	91	骨髄異形成症候群	悠君ごめんね：父と母の白血病闘病記	高橋 照雄	マルジュ社	1996.8
がん	94	白血病／心筋症	医者が、がんで死と向かい合うとき	布施 徳馬	講談社	1994.6

分類記号	著者記	病名	書名	著者名	出版社	出版年
がん	95	がん詳細不明	おかあさんががんになっちゃった	藤原 すす	メディアファクトリー	2008.6
がん	95	がん詳細不明	天使に見守られて：癌と向きあつた女性の闘病記録	Grunt Jens	新評社	2009.5
がん	95	がん詳細不明	病棟の光と翳：がん闘病記	阿部 幸子	探究社	1992.1
がん	96	直腸がん／狭心症	大病記	金城 清純	文芸社	2000.4
がん	97	脊髄腫瘍(エピセリオイドサルコマ)	ゆりちかへ：ママからの伝言	Terenin Akiko	書肆侃侃房	2007.1
がん	98	十二指腸がん／すい臓がん	余命一年落語家になる：楽しいことはラクなこと	天神亭 楽々	ぶんか社	2009.12
がん	99	乳がん／リンパ節・骨・肺	復活アナスタシア	川村 かおり	新潮社	2010.1
がん	100	成人T細胞白血病(ATL)	運命を生きる：闘病が開けた人生の扉	浅野 史郎	岩波書店	2012.5
がん	100	成人T細胞白血病(ATL)	成人T細胞白血病ATL闘病記：乗り越えることが運命ならば	屋形 千秋	南方新社	2008.12
がん	102	子宮頸がん	「子宮頸がん」経験したからこそ伝えたい! = Cervical cancer	仁科 亜季子	潮出版社	2011.1
がん	102	子宮頸がん	HPV 24歳、子宮頸がん患者デビュー	723	祥伝社	2011.7
がん	102	子宮頸がん	がんよがんよとんでいけ：子宮頸がん闘病記	鈴木 はとこ	早稲田出版	2011.7
がん	102	子宮頸がん	がんよがんよとんでいけ：子宮頸がん闘病記	鈴木 はとこ	早稲田出版	2011.7
がん	102	子宮頸がん	転んでもただじゃあ起きない	鈴木真由美	牧歌舎	2010.8
がん	103	縦隔腫瘍/白血病	生きてるだけでなんくるないさ	玉元 栄作	日本テレビ放送網	2011.8
がん	104	肺胸膜腫瘍	ソフィー9つのウィッグを持つ女の子	Stap Sophie van der	草思社	2010.7
がん	105	胃がん/頭部外傷	胃癌と頭部外傷のダブルパンチ闘病記	宗田 博通	ブイツーソリューション	2008.6
その他			元気がなくてもええやんか	森 毅	青土社	2003.8
医学一般			癌と闘う：この強敵と如何に向き合う	佐藤 文三	エピック	2012.8
介護			さとちゃんのメッチャ明るい介護奮闘	西尾 聡子	文芸社	2009.12
介護			パパはマイナス50点：介護うつを越えて夫、大島渚を支えた10年	小山 明子	集英社	2005.9
介護			ふまじめ介護遊々(ゆうゆう)流	田辺 鶴英	主婦と生活社	[2011.5]
介護			リス子のSF、ときどき介護日記	小谷 真理	以文社	2010.11
介護			泣いて笑ってみおくって：大家族・西川家の多重介護	西川 ヘレン	小学館	2010.11
介護			大往生なんか、せんでもええやん!	桜井 隆	講談社	2010.5
疾病	1	ADA欠損症	いのちの遺伝子：北海道大学遺伝子治療2000日	中部 博	集英社	1998.7
疾病	2	アトピー	アトピー息子：笑う出産スペシャル	まつい なつき	情報センター出版局	1999.9
疾病	2	アトピー	パパ、かいいい!：新米パパとママのアトピー育児記 コミックエッセイ	キム チュンヒ	クオン	2011.1
疾病	3	アレルギー	アレルギー・マーチと向き合って	関根 友実	朝日新聞出	2009.3
疾病	3	アレルギー	アレルギーと生きる	島村 由花	フーコー	2000.9
疾病	3	アレルギー	お母さんが書いた『アトピー・アレルギー通信』：双子・子育て・アレルギー	河出 ゆき子	彩流社	1999.4
疾病	5	院内感染	院内感染	富家 恵海子	河出書房新	1997.3
疾病	5	院内感染	院内感染	富家 恵海子	河出書房新	1990.1
疾病	5	院内感染	院内感染：医師の「MRSAの恐怖」闘病記：病院が危ない!医療が危ない!	辻 和男	自由国民社	1996.4
疾病	5	院内感染	院内感染からの生還：MRSAと闘った	滝沢 海南子	新評論	1993.11
疾病	5	院内感染	院内感染ふたたび	富家 恵海子	河出書房新	1992.5
疾病	7	ウエルドニヒ・ホフマン病(進行性骨髄性筋萎縮症)	いつかの未来は夏の中	小沢 由美	七賢出版	1995.7
疾病	7	ウエルドニヒ・ホフマン病(進行性骨髄性筋萎縮症)	命の地平線：車椅子のシンガーソングライター	上田 賢次	毎日新聞社, 2000.1	

分類記号	著者記号	病名	書名	著者名	出版社	出版年
疾病	8	エイズ(後天性免疫不全症候群)	HIVマリコの場合	阿部 邑紀	新潮社	2010.11
疾病	8	エイズ(後天性免疫不全症候群)	あたりまえに生きたい:あるエイズ感染者の半生	赤瀬 範保	木馬書館	1991.6
疾病	8	エイズ(後天性免疫不全症候群)	エイズと闘った少年の記録	White Ryan	ポプラ社	1992.7
疾病	8	エイズ(後天性免疫不全症候群)	せかんど・かみんぐあうと:同性愛者として、エイズとともに生きる	大石 敏寛	朝日出版社	1995.11
疾病	8	エイズ(後天性免疫不全症候群)	そして僕らはエイズになった	石田 吉明	晩聲社	1993.1
疾病	8	エイズ(後天性免疫不全症候群)	なぜ私が:エイズ患者の告白	Juliette.	朝日新聞社	1988.11
疾病	8	エイズ(後天性免疫不全症候群)	愛より気高く:エイズと闘う人々	Lapierre Dominique	飛鳥新社	1993.5
疾病	8	エイズ(後天性免疫不全症候群)	感染:エイズ!!感染した医師とその妻の記録	Jonsson Gustav 1907-	学陽書房	1989.5
疾病	8	エイズ(後天性免疫不全症候群)	原告番号十二番:エイズ・血友病と闘った四十一年	吉松 満秀	葦書房	1995.1
疾病	8	エイズ(後天性免疫不全症候群)	天使クレアの思い出に	Bram Christopher	早川書房	1992.11
疾病	8	エイズ(後天性免疫不全症候群)	冬の銀河:エイズと闘うある血友病患者の訴え	草伏村生	不知火書房	1993.11
疾病	8	エイズ(後天性免疫不全症候群)	不真面目な十七歳	Samson Barbara 1975-	紀伊國屋書店	1996.7
疾病	8	エイズ(後天性免疫不全症候群)	龍平とともに:薬害エイズとたたかう日々	川田 悦子	岩波書店	1997.2
疾病	8	エイズ(後天性免疫不全症候群)	龍平の現在(いま)	川田 龍平	三省堂	1996.7
疾病	8	エイズ(後天性免疫不全症候群)	龍平の未来:エイズと闘う19歳	広河 隆一	講談社	1995.3
疾病	11	黄斑変性	お父さんほら、山が見えるよ!:視力を失ってから始めた僕の山歩き	金山 広美	山と溪谷社	2001.1
疾病	13	角膜ヘルペス	透きとおった贈り物:角膜移植を受け	佐々木 美代	新潮社	1990.7
疾病	15	顎関節症	歯で殺されないために:全身を狂わし人生の屋台骨まで狂わす顎関節症闘	岬 奈美	JDC	1996.9
疾病	15	顎関節症	勇気をください:重症「顎関節症」との	吉武 祥子	鳥影社	2002.3
疾病	16	川崎病	なぞの川崎病:洗剤原因説は、なぜ消されたのか?	船瀬 俊介	三一書房	1989.9
疾病	16	川崎病	川崎病なんでもかんでもQ&A:不安でたまらない親子に送る「親の会」16年の活動の結晶	川崎病の子供をもつ親の会	川崎病の子供をもつ親の会	1998.9
疾病	17	肝炎	ずっと一緒にいたいから:妻は3度目の移植にいどんだ-C型肝炎との22年にわたる闘い	井戸 雅浩	はる書房	2011.7
疾病	17	肝炎	願いが叶うなら:劇症肝炎と闘った娘・茉奈実の四七〇日間	武田 克江	幻冬舎	2008.2
疾病	17	肝炎	生命、ありがとう:劇症肝炎から生還した夫	遠藤 雅子	新潮社	1986.2
疾病	18	下肢閉塞性動脈硬化症	ただいま入院中	曾我部 則之	文芸社	2003.3
疾病	19	肝硬変	730日のうまれかわり:生体肝移植で得た愛と希望	橋詰 妙子	文芸社	2011.4

分類記号	著者記	病名	書名	著者名	出版社	出版年
疾病	19	肝硬変	肝移植：私は生きている	青木 慎治	新潮社	1991.3
疾病	19	肝硬変	僕は、これほどまで生きたかった。	萩原正人	扶桑社	2003.1
疾病	20	顔面奇形	ボーイデイビッド：神様、この少年に顔を授けて下さい	Jackson Marjorie.	ダイナミックセラーズ	1988.6
疾病	21	吃音	何が私を変えたか：吃音・不登校・モラトリアム人生から医師へ	田中保彦	文芸社	2003.11
疾病	21	吃音	吃音!吃音者のどこが悪い?	藤樹 拓也	文芸社	2002.2
疾病	21	吃音	従病という生き方：病気との共生が人生を豊かにする	神山 五郎	草思社	2012.11
疾病	26	筋萎縮性側索硬化症(ALS)	マドンナの首飾り：橋本みさお、ALSという生き方	山崎 摩耶	中央法規出版	2006.11
疾病	26	筋萎縮性側索硬化症(ALS)	やさしさの連鎖：難病ALSと生きる	佐々木 公一	ひとなる書房	2006.6
疾病	26	筋萎縮性側索硬化症(ALS)	九階東病棟にて：ねたきりおじさんのパソコン日記	知本 茂治	メディカ出版	1993.5
疾病	26	筋萎縮性側索硬化症(ALS)	妻のぬくもり蘭の紅	折笠 智津子	主婦の友社	1986.12
疾病	26	筋萎縮性側索硬化症(ALS)	照る日かげる日：ALS(筋萎縮性側索硬化症)患者たちの記録	Oliver Judy	サイマル出版会	1991.5
疾病	26	筋萎縮性側索硬化症(ALS)	心に翼を：あるALS患者の記録	長谷川 進	日本プランニングセンター	2006.5
疾病	26	筋萎縮性側索硬化症(ALS)	生きる証に：目で綴った闘病記	土屋敏昭	日本放送出版協会	1989.1
疾病	26	筋萎縮性側索硬化症(ALS)	生命ひとつ輝く：37歳の旅立ち	濱崎 進	文芸社	2001.12
疾病	26	筋萎縮性側索硬化症(ALS)	逝かない身体：ALS的日常を生きる	川口 有美子	医学書院	2009.12
疾病	26	筋萎縮性側索硬化症(ALS)	難病ALS筋萎縮性側索硬化症：在宅介護7年間の彼方	高橋 謙治	創栄出版	2010.11
疾病	26	筋萎縮性側索硬化症(ALS)	風のままに：在宅療養中のALSの患者さんから学んだ看護学生の記録	犬塚 久美子	看護の科学社	1997.5
疾病	26	筋萎縮性側索硬化症(ALS)	平眠：わが母の願った「安楽死」	鈴木 千秋	新潮社	1978.6
疾病	27	筋ジストロフィー(進行性筋萎縮症)	この生命燃えつきるまで：筋ジストロフィーと闘う高校教師と妻の“生命讃歌”	難波 紘一	キリスト新聞社	1985.7
疾病	27	筋ジストロフィー(進行性筋萎縮症)	こんな夜更けにバナナかよ：筋ジス・鹿野靖明とボランティアたち	渡辺 一史	北海道新聞社	2003.3
疾病	27	筋ジストロフィー(進行性筋萎縮症)	たとえぼくに明日はなくとも：車椅子の上の17才の青春	石川 正一	立風書房	1973.7
疾病	27	筋ジストロフィー(進行性筋萎縮症)	マイナスからのスタート：障害を超えて、もっと遠くへ!	鈴木 信夫	文芸社	2001.3
疾病	27	筋ジストロフィー(進行性筋萎縮症)	三つ子になった雲：難病とたたかった子どもの物語	船後 靖彦	日本地域社会研究所	2012.7
疾病	27	筋ジストロフィー(進行性筋萎縮症)	宿命に挑む翼：筋ジスの兄弟と親・その愛と苦悩と栄光と	原佑子	一光社	1982.1
疾病	27	筋ジストロフィー(進行性筋萎縮症)	女といっしょにモスクワへ行きたい：宇多野病院筋ジストロフィー病棟	菅原文太	現代出版	1985.6
疾病	27	筋ジストロフィー(進行性筋萎縮症)	太ちゃんと私：筋ジストロフィーに負けないで!	中谷 昭子	海鳥社	1995.4
疾病	27	筋ジストロフィー(進行性筋萎縮症)	二十歳もっと生きたい	福嶋 あき江	草思社	1987.11
疾病	27	筋ジストロフィー(進行性筋萎縮症)	命の限り：筋ジストロフィーの青年と家族：菊池和子写真集	菊池 和子	現代写真研究所出版局	2012.4
疾病	28	筋ミオパシー(ミオパチー)	あきちゃんと富士山に登りたい：希少難病患者と子どもたちのチャレンジ	小泉 二郎	旬報社	2011.4
疾病	28	筋ミオパシー(ミオパチー)	死なないでいること、生きるということ：希少難病遠位型ミオパチーとともに	中岡 亜希	学研パブリッシング	2011.2

分類記号	著者記	病名	書名	著者名	出版社	出版年
疾病	28	筋ミオパシー (ミオパチー)	心さえ負けなければ、大丈夫	織田 友理子	鳳書院	2011.9
疾病	29	ギランバレー 症候群	笑いごとじゃない：世にも明るい闘病 記	Heller Joseph	ティビーエス・ ブリタニカ	1987.3
疾病	29	ギランバレー 症候群	笑いごとじゃない：世にも明るい闘病 記	Heller Joseph 1923-	筑摩書房	1990.2
疾病	30	ギランバレー 症候群／膠	しんぼう	川口 武久	静山社	1985.5
疾病	30	ギランバレー 症候群／膠	しんぼう：死を見つめて生きる	川口 武久	静山社	1983.8
疾病	30	ギランバレー 症候群／膠	泣いて暮らすのも一生笑って暮らすの も一生	照川 貞喜	岩波書店	2003.12
疾病	32	クローン病	How to live：生きるってナニ？	清水 圭梨	文芸社	2000.8
疾病	32	クローン病	色鉛筆がくれた希望：クローン病を 患って見つけた幸せのかたち	羽田 紗織	アートダイジェ スト	2003.7
疾病	33	形成異常	サム：あたたかな奇跡	Hallman Tom Jr.	学習研究社	2003.4
疾病	33	形成異常	声を聞かせて、ベト	NguyenDuc.	PHP研究所	2001.3
疾病	35	頸椎損傷(頸 髄損傷)	スパークリング：あの日、少年は車い すでつむじ風のようにやってきた：ぼ くとアイツらと車いす	彩永 真司	集英社	1999.1
疾病	35	頸椎損傷(頸 髄損傷)	わが家の太陽、健ちゃん：最期まで 笑顔を絶やさなかった息子の19年の	笹井 裕子	文芸社	2002.3
疾病	35	頸椎損傷(頸 髄損傷)	愛、深き淵より。	星野 富弘	立風書房	2000.5
疾病	35	頸椎損傷(頸 髄損傷)	愛、深き淵より。：筆をくわえて綴った 生命の記録	星野 富弘	立風書房	1981.1
疾病	35	頸椎損傷(頸 髄損傷)	九段坂から	岩城 宏之	朝日新聞社	1988.5
疾病	35	頸椎損傷(頸 髄損傷)	車いすの不死鳥：絶望の淵から夢を 追って	清水 哲	主婦と生活社	[2009.6]
疾病	35	頸椎損傷(頸 髄損傷)	上の空：頸髄損傷の体と心	藤川 景	三五館	1993.6
疾病	35	頸椎損傷(頸 髄損傷)	生きるってすばらしいね：植物状態か らの脱出	望月 春江	日本看護協 会出版会	1981.12
疾病	35	頸椎損傷(頸 髄損傷)	命をくれたキス：「車椅子の花嫁」愛と 自立の16年	鈴木 ひとみ	小学館	2000.11
疾病	35	頸椎損傷(頸 髄損傷)	命をくれたキス：「車椅子の花嫁」愛と 自立の16年	鈴木 ひとみ	小学館	2004.1
疾病	39	結核	還ってきた手紙：その愛と死のかたみ	北村比呂志	弥生書房	1993.5
疾病	39	結核	結核病棟物語	斎藤 綾子	新潮社	1997.6
疾病	39	結核	病とたたかう：複十字の道を歩みて	和達 清夫	国書刊行会	1987.12
疾病	39	結核	病氣と私：ベティ・マクドナルドの生き 方	MacDonald Betty Bard 1908-1958.	晶文社	1989.2
疾病	39	結核	夫(つま)帰り来(こ)よ：見舞妻の記	石田 あき子	講談社	1970
疾病	39	結核	夢覚めてなを	山城 直明	新風舎	1996.2
疾病	42	血友病B	たった一度の人生徹楽(てつがく)：単 足(たんそく)怪人と愉快的仲間たち	大橋 雄守	恒友出版	1994.12
疾病	43	後縦靭帯骨 化症	生きる：わたしの闘病記	増山カツ子	下野新聞社	2004.1
疾病	45	更年期障害	47歳の私に起こったこと：更年期につ いての個人的な体験	Sand Gayle	大和書房	1994.6
疾病	45	更年期障害	女はみんな華になれ：私の更年期障	黛 ジュン	世界文化社	2003.1
疾病	46	股関節症	人生への扉：股関節闘病記	由依菜	文芸社	2009.11
疾病	48	膠原病	銀のしずく：膠原病を生きる	古結 芳子	エピック	1995.1
疾病	48	膠原病	困ってるひと	大野 更紗	ポプラ社	2011.6
疾病	48	膠原病	笑いど治癒力	Cousins Norman 1912- 1990	岩波書店	2001.2
疾病	48	膠原病	神様は、いじわる	さかもと 未明	文藝春秋	2009.1
疾病	48	膠原病	生きることは尊いこと：いのちをみつ めた闘病と介護の日々	岡西 雅子	医学書院	2012.3
疾病	48	膠原病	天国へとどけ・14才の絶筆：浅貝秀遺 稿集	浅貝秀	恒友出版	1982.2
疾病	48	膠原病	病院の外で：膠原病と生きて三十四 年	康山 みやび	幻冬舎ルネッ サンス	2011.1

分類記号	著者記号	病名	書名	著者名	出版社	出版年
疾病	49	コケイン症候群	アハハと笑って明日も元気：神様から授かった天使たち	岡田時世	文芸社	2004.3
疾病	50	骨形成不全	ガラスの骨：1メートル8センチの女性	岩本 良子	総合法令出	2001.2
疾病	50	骨形成不全	それでも僕は笑っていたい	有馬 啓之	文芸社	2003.8
疾病	51	骨折	私がアナウンサー	菊間 千乃	文芸春秋	2001.4
疾病	51	骨折	私がアナウンサー	菊間 千乃	文芸春秋	2003.4
疾病	51	骨折	転んだあとの杖：老いと障害と	島田 とみ子	未来社	2000.2
疾病	53	サリドマイド	もう手足がなくなつて：アンディーと養父母の愛の記録	Wallace Marjorie.	日本教文社	1981.1
疾病	59	視神経炎	夜はまだあけぬか	梅棹 忠夫	講談社	1989.12
疾病	60	重症筋無力症	I'm"MG"：重症筋無力症とほぼ日記	わたなべ すがこ	三輪書店	2007.12
疾病	60	重症筋無力症	きつと明日は：雪子、20年の闘病記	江崎 雪子	ポプラ社	2002.9
疾病	60	重症筋無力症	患者になってみえる看護：難病が教えてくれたこと	長浜 晴子	医学書院	1996.8
疾病	60	重症筋無力症	病気の隣にやさしさがある：重症筋無力症を治療しながら生きて三十年	高谷 修	文芸社	2001.12
疾病	60	重症筋無力症	病床からのIN MY LIFE	吉川みき	扶桑社	2002.4
疾病	63	小児マヒ(ポリオ、脳性小児マヒ)	おにぎりを作りたい	水間 摩遊美	葦書房	2001.8
疾病	63	小児マヒ(ポリオ、脳性小児マヒ)	やればできるさYes, you can.：ホワイト親子、夢と勇気の実話	Hoyt Dick	主婦の友社	2011.8
疾病	63	小児マヒ(ポリオ、脳性小児マヒ)	私負けたくない自分らしく生きるために	北地 恵	文芸社	2011.1
疾病	63	小児マヒ(ポリオ、脳性小児マヒ)	車いすひとり暮らし：自立した人間として生きること	鈴木 敬子	本の泉社	2010.12
疾病	63	小児マヒ(ポリオ、脳性小児マヒ)	生きられますから大丈夫ですよ	伊田 みゆき	地湧社	1999.4
疾病	63	小児マヒ(ポリオ、脳性小児マヒ)	娘より三日間長生きしたい	磯野優雄	日本図書刊行会	1998.1
疾病	64	神経繊維腫症(レックリングハウゼン)	リサ・H：エレファント・マン病とたたかった少女の記録	Severo Richard	筑摩書房	1992.9
疾病	64	神経繊維腫症(レックリングハウゼン)	明日香ちゃん美しく：稀少難病と闘う患者たちの記録	高橋 幸春	桐原書店	1982.7-1985.11
疾病	65	じん肺	涙がこぼれそうで：じん肺患者の妻と子供たちの手記	武藤 ヒサ子	東研出版	1991.9
疾病	66	子宮筋腫	どうする子宮筋腫：1,735人の体験から正しい知識と情報をもと	女のからだと医療を考える	日本婦人会議	1988.6
疾病	66	子宮筋腫	もっと健康、もっと幸せ!：愛しの筋腫ちゃん Part2	横森 理香	集英社	2004.3
疾病	66	子宮筋腫	愛しの筋腫ちゃん	横森 理香	集英社	2002.5
疾病	66	子宮筋腫	夢の中から：子宮筋腫で入院したの!	山崎 淳子	文芸社	2002.11
疾病	67	子宮内膜症	ゲキツー!!：子宮内膜症との闘いのドキュメント	平松 愛理	講談社	2001.8
疾病	67	子宮内膜症	ただの生理痛と思っていたら…、ある日激痛が子宮へのレイイム：子宮内膜症と闘った五年間	中山 あゆみ	法研	1996.4
疾病	67	子宮内膜症	「腎不全」を生きて：腎臓病患者五人の軌跡	稲村 つなみ	かまくら春秋社	2002.5
疾病	69	腎不全	いのちの水際を生きる：透析・腎移植を経て	松村 満美子	ミネルヴァ書房	1997.4
疾病	69	腎不全	ふたつめの生命	沢井 繁男	人文書院	1992.7
疾病	69	腎不全	希望を持ちつづけて	宮城県難病団体連絡協議会	エフエー出版	1988.3
疾病	69	腎不全	妻からの贈り物：透析からの生還	福間 辰郎	文芸社	2001.1
疾病	69	腎不全	死線からのUターン：腎不全闘病記	棚橋 隆	文芸社	2001.5
疾病	69	腎不全	真冬のタンポポ：25年間の闘病記録	西田 忠夫	東銀座出版	1997.9
疾病	69	腎不全	腎臓移植・希望の選択：あるビジネスマンの闘病記録	宮崎 百合子	日本文学館	2011.5
疾病	69	腎不全		石渡 英五	サイマル出版会	1995.7

分類記号	著者記号	病名	書名	著者名	出版社	出版年
疾病	69	腎不全	腎臓病患者、痛恨の記録：もっと早く良い医者に出会えたら	佐伯 隆敏	現代書館	1995.1
疾病	69	腎不全	腎不全でもゴルフができる	箱崎 潤	文芸社	2001.1
疾病	69	腎不全	透析を生きる	上島 益夫	文芸社	2002.2
疾病	69	腎不全	透析生活17年：新聞記者の移植体験	山本 晃	岩波書店	2011.6
疾病	69	腎不全	透析生活もまた楽しからずや	吉田 晴美	文芸社	2001.9
疾病	69	腎不全	夜の透析室から	呉那加 文	サンルート・看護研修セン	1997.6
疾病	72	尋常性天疱	半ば人生	岩上 妙子	鶴屋書店	1982.2
疾病	77	スモン病	果てしない坂道：スモンとは知らずに	友野 可保	カンデラ書館	1982
疾病	77	スモン病	春は残酷である	星 三枝子	日本図書センター	2001.2
疾病	77	スモン病	冬の旅：音楽評論家のスモン闘病記	志鳥栄八郎	朝日新聞社	1976
疾病	78	脊椎カリエス	猫と車イス：思い出の仁木悦子	後藤 安彦	早川書房	1992.11
疾病	79	脊髄損傷	この生命(いのち)を凜(りん)と生き	大石邦子	講談社	1998.8
疾病	79	脊髄損傷	チェアウオーカーという生き方：私は車椅子で歩く。昨日も、今日も、明日も	松上 京子	小学館	2009.12
疾病	79	脊髄損傷	ふたり：私たちが選んだ道	鎌形 睦美	KTC中央出版	2002.1
疾病	79	脊髄損傷	ぼくはこの足でもう一度歩きたい	Merger Marc	新潮社	2002.7
疾病	79	脊髄損傷	車椅子のJリーガー：いま僕はシドニー・パラリンピックの日本代表	京谷 和幸	主婦の友社	2000.11
疾病	79	脊髄損傷	余命1年からの奇跡	野澤 英二	かんき出版	2010.1
疾病	82	脊柱側湾症	ナチュラル	山田 香保里	海拓舎	1999.1
疾病	82	脊柱側湾症	十五歳の決断	笹岡 郁子	碧天舎	2003.11
疾病	83	脊柱管狭窄	幻覚から甦って	高橋 弘子	文芸社	2001.1
疾病	85	先天性胆道閉塞症	さと子の日記	鈴木 聡子	ひくまの出版	1982.2
疾病	89	早老症(プロゲリア)	アシュリーが教えてくれたこと = What we learned from Ashley	Hegi Lori	扶桑社	2009.11
疾病	89	早老症(プロゲリア)	ふたたび勇気をいだいて：悲嘆からの出発	Kushner Harold S.	ダイヤモンド社	1985.9
疾病	89	早老症(プロゲリア)	みじかい命を抱きしめて	Hegi Lori	扶桑社	2008.2
疾病	89	早老症(プロゲリア)	みじかい命を抱きしめて：this is my life : with Ashley, a girl living up with	Hegi Lori	フジテレビ出版	2004.3
疾病	89	早老症(プロゲリア)	輝く命：短い時を刻む少女と家族の愛	テレビ東京『輝く命』制作	幻冬舎	2009.9
疾病	90	多発性硬化症	チャランポラン闘病記：多発性硬化症との泣き笑い2000日	林家 こん平	講談社	2010.3
疾病	90	多発性硬化症	神様への手紙：命をそっと両手につ	阿南 慈子	PHP研究所	1997.11
疾病	90	多発性硬化症	難病東大生：できないなんて、言わな	内藤 佐和子	サンマーク出	2009.1
疾病	95	トウレット症候群(チューレット病)	ママ、私の声をとめてちょうだい!!：チューレット病と聡子とイエス様	椎名 恵子	文芸社	2001.3
疾病	97	糖尿病	えっ!俺、糖尿病?	久里ぼん	東京図書出版会	2009.1
疾病	97	糖尿病	カタクリの花のように：母と私の二人三脚闘病記	寒風 辰二	文芸社	2003.3
疾病	97	糖尿病	サイレントアイ闘病記：糖尿病の迷惑な贈り物	西垣戸 勝	論創社	2009.12
疾病	97	糖尿病	サイレントアイ闘病記：糖尿病の迷惑な贈り物	西垣戸 勝	論創社	2009.12
疾病	97	糖尿病	ぼく達はこの星で出会った	中村 八大	講談社	1992.9
疾病	97	糖尿病	私の愛する糖尿病	三木 鶏郎	実業之日本	1981.2
疾病	97	糖尿病	私の愛する糖尿病	三木 鶏郎	筑摩書房	1994.4
疾病	97	糖尿病	糖尿病からの生還：1日25グラムの塩が、僕の命を救ってくれた!	阿部進	新風舎	2004.2
疾病	97	糖尿病	糖尿病と私	水野 肇	中央公論新	2011.9
疾病	97	糖尿病	糖尿病など恐れるな：闘病50年、現役80歳の快適人生の記録	平岡 純一	文芸社	2012.2
疾病	97	糖尿病	糖尿病なんて大きらい!!：I型糖尿病患者の子どもたちへ	Roberts Willo Davis	メディカルレビュー社	2001.12
疾病	97	糖尿病	糖尿病のある人生を生き抜いた人々：ある女医の研修録より	井上朱実	シーーム(出版部)	1995.12
疾病	97	糖尿病	糖尿病を治すコツ：かんたん、たのしく、きれいに体質改善する秘訣	井狩 春男	共同通信社	2003.9

分類記号	著者記	病名	書名	著者名	出版社	出版年
疾病	97	糖尿病	糖尿列島：「10人に1人の病」の黙示録	鴨志田 恵一	情報センター出版局	1991.11
疾病	97	糖尿病	糖尿列島：「10人に1人の病」の黙示	鴨志田 恵一	角川書店	1997.11
疾病	97	糖尿病	僕が元気にヤセた理由(わけ)：元メタボ社長48歳の楽しすぎる糖尿病闘病	加藤 昌史	ロゼッタストーン	2009.1
疾病	97	糖尿病	両足をなくして：車椅子記者のたたか	藪下 彰治朗	晶文社	1996.5
疾病	100	乳幼児突然死症候群	ゆりかごの死：乳幼児突然死症候群「SIDS」の光と影	阿部 寿美代	新潮社	1997.4
疾病	100	乳幼児突然死症候群	乳幼児突然死症候群とその家族のために	仁志田 博司	東京書籍	1995.8
疾病	101	乳腺炎	もとちゃんの痛い話	新井 素子	角川書店	1997.4
疾病	102	熱射病(熱中症)	熱中症--息子の死を糧にして	中村 純友	悠飛社	2002.5
疾病	103	熱傷・火傷	生かしてくれてありがとう：全身火傷からの生還の記録	田中 保子	文芸社	2003.8
疾病	104	ネフローゼ症候群	ステロイド漬けの日々と骨粗鬆症	芹沢 茂登子	法研	2000.7
疾病	104	ネフローゼ症候群	聖の青春	大崎 善生	講談社	2000.2
疾病	104	ネフローゼ症候群	美しい人：須藤康花、絵と愛と闘病の軌跡	須藤 正親	晶文社	2012.1
疾病	105	白内障	人工水晶体	吉行 淳之介	講談社	1985.7
疾病	106	放射線被爆	ヒロシマを超えて：非核平和に生きる	高木 静子	大阪市原爆被害者の会	2000.11
疾病	111	ハンセン病(らい病)	忘れえぬ子どもたち：ハンセン病療養所のかたすみで	藤本 フサコ	不知火書房	1997.9
疾病	111	ハンセン病(らい病)	六八歳の春：隔離からの解放	柴田 良平	ゼンコロ	1997.5
疾病	112	ハンチントン病	父ちゃんのポーが聞こえる：則子・その愛と死	松本 則子	立風書房	1971
疾病	117	ベーチェット	命の詩片	宮内 勝	七賢出版	1994.3
疾病	122	未熟児網膜症	生きてます、15歳。：500gで生まれた全盲の女の子	井上 美由紀	ポプラ社	2000.7
疾病	128	ユニークフェイス	ジロジロ見ないで：“普通の顔”を喪った9人の物語	高橋 聖人	扶桑社	2002.12
疾病	128	ユニークフェイス	運命の顔	藤井 輝明	草思社	2003.1
疾病	128	ユニークフェイス	顔面バカー代：アザをもつジャーナリ	石井 政之	講談社	2004.9
疾病	128	ユニークフェイス	笑顔で生きる：「容貌障害」と闘った五	藤井 輝明	講談社	2011.1
疾病	128	ユニークフェイス	這い上がり：ある「顔」の喪失と再生の半生記	古市 佳央	ワニブックス	2001.8
疾病	133	リウマチ	リウマチからの旅立ち	松本 哲典	文芸社	2009.8
疾病	133	リウマチ	リウマチに生きて：5000日の闘病記	久保 護	合同フォレス	2010.12
疾病	133	リウマチ	リウマチの妻と共に：夫として、医師としての療養の手引き	比嘉 邦雄	勁草書房	1983.9
疾病	133	リウマチ	リウマチは治る：山内病院の冷凍運動療法の記録	中山 道治	読売新聞社	1982.9
疾病	133	リウマチ	虫を飼う：私のリウマチ闘病記	矢島 喜代子	STEP	2010.1
疾病	133	リウマチ	痛みの消えた朝：私のリウマチ五千日闘病記	長谷川 季子	講談社	1984.5
疾病	137	アミロイドーシス	ルビーの絆：難病・アミロイドーシスとの闘い	伊藤 弘美	山梨ふるさと文庫	2008.8
疾病	138	アクロメガリー(先端巨大症)	外見オンチ闘病記：顔が変わる病「アクロメガリー」	山中 登志子	かもがわ出版	2008.11
疾病	138	アクロメガリー(先端巨大症)	外見オンチ闘病記：顔が変わる病「アクロメガリー」	山中 登志子	かもがわ出版	2008.11
疾病	139	全身性エリテマトーデス(SLE)／特発性血小板減少性紫斑病	難病あげは：800万人に1人の病を生きる力に変えて	あげは 美樹	アспект	2010.12
疾病	140	肺気腫症／心房細動	ふたりのためのレクイエム	田辺 三郎	文芸社	2000.11
疾病	141	ネフローゼ症候群／拡張型心筋症	心からありがとう：心臓移植を希(ねが)った息子にかなえたかったこと	石川 優子	はる書房	2009.2
疾病	144	糜爛性表層角膜炎	さとしわかるか	福島 令子	朝日新聞出版	2009.5

分類記号	著者記号	病名	書名	著者名	出版社	出版年
疾病	145	褥瘡	褥瘡：余命宣告からの脱出	大住 章二	雲母書房	2007.7
疾病	146	胎児水腫	ちーちゃん：誕生死・10日間の思い出	石渡 広治	三省堂	2008.4
小児がん	2	横紋筋肉腫	赤いくつのハンナ	宮内 もと子	アーティストハウスパブリッシング	2003.2
小児がん	2	横紋筋肉腫	明日もまた生きていこう：十八歳でがん宣告を受けた私	横山 友美佳	マガジンハウス	2008.5
小児がん	5	骨肉腫	奇跡のいのち：骨肉腫と闘い、13歳で逝ったわが娘・菜瑠美の闘病記録	船越 千春	ライティング	2010.9
小児がん	7	仙骨部奇形	さところウルトラマン	片田 常世	文芸社	2001.2
小児がん	8	悪性リンパ腫	碧い夜明けに母となる：小児ガンとの闘いの記録	浅野 多歌子	遊タイム出版	1995.6
小児がん	12	ユーイング肉腫	がんばれば、幸せになれるよ：小児がんと闘った9歳の息子が遺した言葉	山崎 敏子	小学館	2007.8
小児がん	13	神経芽細胞腫	いのちのバトンタッチ：小児がんで逝った娘から託されたもの	鈴木 中人	致知出版社	2003.12
小児がん	13	神経芽細胞腫	景子ちゃんありがとう	鈴木 中人	郁朋社	2001.2
小児がん	13	神経芽細胞腫	天国の我が子へ、そして子供たちへ「見てるか、お父さんを」	大津 賢司	文芸社	2002.5
小児がん	14	網膜芽細胞腫	ニューニュー：18カ月で娘を喪った哲学者の至上の愛	周 国平	PHP研究所	2003.8
小児がん	15		より子。天使の歌声：小児病棟の奇	小笠原 路子	フジテレビ出	2002.7
小児がん	17	白血病	エリック：1640日の青春	Lund Doris Herold.	三笠書房	1975.4
小児がん	17	白血病	まきとわがままいったかな？	西沢 聖長	文芸社	2002.1
小児がん	17	白血病	ワイルズの闘病記	穂積良洋	文芸社	2011.8
小児がん	17	白血病	生きぬいて！愛娘：母は負けないよ	小西ニ豊海	文芸社	2003.4
小児がん	18	白血病／脳腫瘍	みぼりんのえくぼ	岡田 典子	文芸社	2005.5
小児がん	18	白血病／脳腫瘍	種まく子供たち：小児ガンを体験した七人の物語	佐藤 律子	ポプラ社	2001.4
小児がん	19	脳幹部グリオーマ (神経膠腫＝脳腫瘍のー)	ではまた明日	西田 英史	草思社	1995.3
小児がん	19	脳幹部グリオーマ (神経膠腫＝脳腫瘍のー)	生命の炎は高く：癌に生きる少年たち	Schreiber Mark	偕成社	2000.1
小児がん	19	脳幹部グリオーマ (神経膠腫＝脳腫瘍のー)	友美子からのメッセージ：小児脳腫瘍と闘った娘が教えてくれたこと	阿部 妃代	文芸社	2011.7
小児がん	20	小児がん一般	がんを生きる子：ある家族と小児がんの終わりなき闘い	松永 正訓	講談社	2011.11
小児がん	20	小児がん一般	きみからの贈りもの：小児がんとたたかった24人	関 朝之	青弓社	2003.12
小児がん	20	小児がん一般	パパ、ママ、あいしてる：エレナが残したメッセージ	DesserichBrooke	早川書房	2010.3
小児がん	20	小児がん一般	マーガレットの花束：小児がん、難治性血液疾患を支えた20年の軌跡	星 順隆	悠飛社	2011.3
小児がん	20	小児がん一般	小児がんを生きる：親が子どもの病いを生きる経験の軌跡	鷹田 佳典	ゆみる出版	2012.1
小児がん	20	小児がん一般	川の見える病院から：がんとたたかう子どもたちと	細谷 亮太	岩崎書店	1995.3
小児がん	20	小児がん一般	電池が切れるまで：子ども病院からのメッセージ	すずらんの会	角川書店	2002.11
小児がん	20	小児がん一般	病院で子どもが輝いた日：ひろがれ！入院児保育	斉藤 淑子	あけび書房	2004.7
小児がん	20	小児がん一般	命のカレンダー：小児固形がんと闘う	松永 正訓	講談社	2008.5
小児がん	20	小児がん一般	落ちこんでなんかいないよ！：がんvs.素敵な子どもたち	Bombeck Erma	社会保険出版社	1990.11
小児がん	21	腭芽腫	笑顔のちから：小児がん、腭芽腫を吹き飛ばせ!!	加藤 可奈	日本文学館	2011.9
小児関係			Baby ER：新生児集中治療室	Humes	秀潤社	2002.2
小児関係			アメリカで小児科にかかるとき	福永 玲子	ジェトロ	2000.7

分類記号	著者記号	病名	書名	著者名	出版社	出版年
小児関係			いでんサポートグループ：組織づくりから運営までの実践マニュアル	Weiss Joan O.	メディカ出版	1999.11
小児関係			うれしかった言葉悲しかったことば：難病のわが子と生きるお母さんたち	麦の会	海鳥社	2004.9
小児関係			こどもの成長と成長障害	横谷 進	診断と治療社	1995.8
小児関係			こどもを上手にみるためのルール20	五十嵐 正紘	医学書院	1999.1
小児関係			これからの小児看護：子どもと家族の声が聞こえていますか	筒井 真優美	南江堂	1998.3
小児関係			ぜんそく・アトピーの子どもたち	山城 雄一郎	大月書店	2000.12
小児関係			はじめてであう小児科の本	山田 真	福音館書店	2002.1
小児関係			はじめてであう小児科の本	山田 真	福音館書店	1984.5-1992.7
小児関係			プレイセラピー：こどもの病院&教育	野村 みどり	建築技術	1998.11
小児関係			ホルモンと代謝の病気	山城 雄一郎	大月書店	2001.2
小児関係			メイク ア ウィッシュ：病気と闘う君の夢かなえます	阿部 敦	大修館書店	1996.12
小児関係			危ない!子どものいびき：突然死をまねく睡眠時無呼吸症候群	坂田 英明	芳賀書店	2001.8
小児関係			産んでくれてありがとう：笑顔で生きる2歳児から高校生までの難病の子どもたち	難病のこども支援全国ネットワーク	経済界	2011.4
小児関係			子どもが病気になったとき：家族が抱く50の不安	池田 文子	春秋社	2002.6
小児関係			子ども臨床：二一世紀に向けて	清水 将之	日本評論社	2001.3
小児関係			小児がん患者への精神的ケア：実践報告を中心として	前川 喜平	日本小児医事出版社	1995.5
小児関係			小児がん病棟の子どもたち：医療人類学の視点から	田代 順	青弓社	2003.1
小児関係			小児がん病棟の窓から	迫 正廣	新風舎	2004.1
小児関係			小児科へ行く前に：子どもの症状の見分け方	GarwoodJohn.	ジャパンマシニスト社	2000.5
小児関係			小児科医がみた日本の母親・世界の	諏訪 迪子	悠飛社	2001.3
小児関係			小児科砂漠	河北新報社編集局	日本評論社	2003.4
小児関係			小児看護への想い：私の看護の原点	吉武 香代子	へるす出版	2000.3
小児関係			小児病棟の子どもたち	向井 承子	晶文社	1981.1
小児関係			神経難病の子どもたち	内藤 春子	大月書店	2001.3
小児関係			腎臓病の子どもたち	山城 雄一郎	大月書店	2000.1
小児関係			生きようよ：死んじやいけない人だか	細谷 亮太	岩崎書店	2010.9
小児関係			赤ちゃんってふしぎ	橋本 剛太郎	医歯薬出版	1996.4
小児関係			天使のあしあと：難病でわが子を亡くしたお母さんたちの手記	ひまわりの会	海鳥社	2011.9
小児関係			闘いの軌跡：小児がんによる子どもの喪失と母親の成長	戈木・クレイグヒル 滋子	川島書店	1999.9
小児関係			難病の子ども情報ブック：子どもの無限の可能性を信じて	キッズエナジー	東京書籍	2001.5
小児関係			白血病の子どもたち	石本 浩市	大月書店	2000.9
小児関係			病院におけるチャイルドライフ：子どもの心を支える“遊び”プログラム	Thompson Richard H.	中央法規出版	2000.9
小児関係			病院近くのわが家：難病の子と家族の滞在施設をつくる	岩井 啓子	自由国民社	2003.7
小児関係			北欧・北米の医療保障システムと障害児医療：「障害児者医学」の確立を	杉本 健郎	クリエイツかもがわ	2000.3
小児関係			眠れない夜はお母さんそばにいて：東大小児科病棟「めだかの学校」の子どもたち	阿部 知子	ゆみる出版	2000.12
小児関係			夢がかなう日：その時輝いた7人の子どもたち	清水 久美子	偕成社	2002.5
小児関係			予防接種どうしてる?：知らなきゃそん!ウラ事情いろいろ!!	福井母乳育児相談室	芽ばえ社	1999.1
障害	3	自閉症	こころという名の贈り物	Williams Donna 1963-	新潮社	1996.3
障害	3	自閉症	こんにちは、上田豊治です。：自閉症のわが子は切り絵画家	上田 幸子	樹心社	1999.4
障害	3	自閉症	ずっと「普通」になりたかった。	Gerland	花風社	2000.4
障害	3	自閉症	はぐくむ：自閉の世界をひらく母と子の記録	森 正子	ぶどう社	1978.7-1983.11
障害	3	自閉症	はぐくむ：自閉の世界をひらく母と子の記録	森 正子	ぶどう社	1978.7-1983.11

分類記号	著者記号	病名	書名	著者名	出版社	出版年
障害	3	自閉症	ぼくは考える木：自閉症の少年詩人と探る脳のふしぎな世界	Iversen Portia	早川書房	2009.1
障害	3	自閉症	もう闇のなかにはいたくない：自閉症と闘う少年の日記	Sellin Birger 1973-	草思社	1999.1
障害	3	自閉症	永遠の子供	Rocha	角川書店	1997.9
障害	3	自閉症	見えない世界で見えたこと：自閉症の兄と家族の物語	Gorman Jacquelin	翔泳社	1998.8
障害	3	自閉症	自閉症だったわたしへ	Williams Donna 1963-	新潮社	1993.1
障害	3	自閉症	自閉症だったわたしへ	Williams Donna 1963-	新潮社	2000.7-2005.1
障害	3	自閉症	自閉症のきみの心をさがして：シンガーソングライターパパの子育て	うすい まさと	ぶどう社	2010.11
障害	3	自閉症	自閉症の息子デーナがくれた贈り物：愛と希望をみつめて	Waites Junee	大和書房	2002.7
障害	3	自閉症	自閉症克服の記録：書くことによって得たもの	山岸 裕	三一書房	1988.3-
障害	3	自閉症	数字と踊るエリ：娘の自閉症をこえて	矢幡 洋	講談社	2011.4
障害	3	自閉症	僕の妻はエイリアン：「高機能自閉症」との不思議な結婚生活	泉 流星	新潮社	2008.7
障害	3	自閉症	旅へ！自閉症の息子らと：合言葉はノー・プロブレム	阿部 よしこ	岩波書店	2009.1
障害	5	ダウン症	あほやけど、ノリオ：ダウン症のアニキをもって	露の 団六	中央法規出版	2004.12
障害	5	ダウン症	ダウン症の子をもって	正村 公宏	新潮社	1983.5
障害	5	ダウン症	ダウン症の子をもって	正村 公宏	新潮社	2001.8
障害	5	ダウン症	ナイジェル・ハントの世界：ダウン症の青年の手記	HuntNigel.	偕成社	1985.8
障害	5	ダウン症	マコちゃん、ごめんね：ダウン症の子と父母の記録	三浦 俊雄	教育報道社	1981.1
障害	5	ダウン症	愛、ふたたび：辛い命を支える人たち	小林 完吾	二見書房	1985.12
障害	5	ダウン症	愛、見つけた：小さな命の置きみやげ	小林 完吾	二見書房	[1983.11]
障害	5	ダウン症	恵子が輝いた：ダウン症児とともに生きる芸人一家の記録	奥野 真人	草風館	2002.5
障害	5	ダウン症	時を超えたダウン症そして…	辻 宏	文芸社	2001.5
障害	5	ダウン症	周ちゃん、愛をありがとう	佐藤牧子	日本放送出版協会	1997.7
障害	5	ダウン症	神さまレイくんをありがとう：ダウン症の子を持って	水越 けいこ	スターツ出版	1997.9
障害	5	ダウン症	神様がくれた赤ん坊	宇都宮 直子	講談社	1995.4
障害	5	ダウン症	走り来れよ、吾娘(あこ)よ：夢紡ぐダウン症児は女子大生	岩元 魁子	かがわ出版	1998.1
障害	5	ダウン症	知行とともに：ダウン症児の父親の記	徳田 茂	川島書店	1994.11
障害	6	てんかん	てんかんと私	日本てんかん協会	ぶどう社	1985.11
障害	7	四肢切断	あきらめないで：白血病と闘ったわたしの日々	Amann Martina	徳間書店	2009.5
障害	7	四肢切断	手はいつ生えてくるの：手のない書家の回想	小畑 延子	バジリコ	2007.5
障害	7	四肢切断	足でつかむ夢：手のない僕が教師になるまで	小島 裕治	ブックマン社	2008.1
障害	8	アスペルガー症候群	PLASTIC DOLL：アスペルガー的半生	保科 ハルカ	東京図書出版会	2010.1
障害	9	発達障害	泣いて、笑って、母でよかった：読字障害(ディスレクシア)・南雲明彦と母・信子の9200日	小菅 宏	WAVE出版	2010.1
障害	9	発達障害	見えなかった発達障害：ちよつとずつ前に進んだハハとコの記	志井戸 礼	新日本出版社	2009.9
障害	9	発達障害	僕は、字が読めない。：読字障害(ディスレクシア)と戦いつづけた南雲	小菅 宏	集英社インターナショナル	2009.8
障害	10	染色体異常	たんぽぽのうたがきこえる	石黒 和枝	サンパティック・カフェ	2010.11
障害	11	18トリソミー	3日間命の輝き：天使になった娘がのこしたもの	千住 英正	スターツ出版	2010.2
障害	12	重度障害	海(かい)くん、おはよう	西原 理乃	新日本出版	1999.4
障害	12	重度障害	洋平へ：君の生きた20年と、家族の	佐々木 博之	主婦の友社	2010.9
心臓	1	拡張型心筋	友輝へ：お願い、ママにキスして	今井 広美	竹書房	2008.2

分類記号	著者記号	病名	書名	著者名	出版社	出版年
心臓	6	心筋梗塞(狭心症)	「愛してるよ」と言えなくて：マッコの思い出	林 幸二郎	文芸社	2002.2
心臓	6	心筋梗塞(狭心症)	おとうさんの心臓	谷口 香織	文芸社	2001.12
心臓	6	心筋梗塞(狭心症)	ハート・アタック・ラブソディー：ある日突然、心筋梗塞	柴垣 節子	文芸社	2001.6
心臓	6	心筋梗塞(狭心症)	私は自力で心臓病を治した	Cousins Norman 1912-	角川書店	1986.9
心臓	6	心筋梗塞(狭心症)	心筋梗塞助かった患者からのメッセージ：前兆の見分け方から手術後の注	山川 真司	農山漁村文化協会	1991.9
心臓	6	心筋梗塞(狭心症)	突然死！：私は急性心筋梗塞から生還した	香取 章子	河出書房新社	2000.11
心臓	6	心筋梗塞(狭心症)	明日をうたう：命ある限り	三浦 綾子	角川書店	1999.12
心臓	7	心室細動	ごめんね	葉月	文芸社	2010.12
心臓	9	心房中隔欠損症	僕はよみがえった！：母と子の150日	吉田公代	文芸社	2010.1
心臓	10	先天性心臓疾患	ガラスのお腹：22週5日で生まれて	海月 まき子	新風舎	2004.8
心臓	10	先天性心臓疾患	時間を紡いで：輝いた十五年	三村 文恵	文芸社	2001.4
心臓	11	僧帽弁閉鎖不全(心臓弁膜症)	心臓病棟の60日	平沢 正夫	新潮社	1987.9
心臓	14	感染性大動脈瘤	だるまさんがころんだ：感染性大動脈瘤、涙と笑いの闘病記	城 あかり	文芸社	2012.1
心臓	17	大動脈弁狭窄症(心臓弁膜症)	心臓手術：私の生還記	石岡 莊十	文藝春秋	2004.11
心臓	20	ファロー四徴	天国へ行った功ちゃん	出倉 宏	大和書房	1980
心臓	22	房室ブロック	PM・はとこのハートだね！	鈴木 タカコ	文芸社	2002.12
心臓	22	房室ブロック	わが闘病記房室ブロック	村山 定男	文芸社	2002.7
心臓	23	三尖弁閉鎖症	朝陽(あさひ)いっぱいありがとう	前田 妙子	幻冬舎ルネッサンス	2008.9
心臓	24	拘束型心筋症	ミラクルボーイと呼ばれて	阿波 ひろみ	はる書房	2010.8
精神	1	アルコール依存症	アル中地獄(クライシス)：アルコール依存症の不思議なデフォルメ世界	邦山 照彦	第三書館	2003.3
精神	1	アルコール依存症	イカロスの翼：アルコール依存症になった僕の入院物語	謙鷹 隆作	文芸社	2002.7
精神	1	アルコール依存症	キチンドリンカー：無力からの回復	橋本 明子	亜紀書房	1989.12
精神	1	アルコール依存症	私のアルコール依存症の記：ある医師の告白	西郊 文夫	東峰書房	1991.1
精神	1	アルコール依存症	酒とバカの日々：アル中からの脱出	神田 愛山	木耳社	1989.4
精神	1	アルコール依存症	春よ、もう一度：アルコール依存症闘病記	河合 香博	シングルカット	2000.6
精神	3	うつ病	「うつ」とよりそう仕事術：闘病中の現役サラリーマンが教える：42 ways to beat depression	酒井 一太	ナナ・コーポレート・コミュニケーション	2011.12
精神	3	うつ病	アカリうつうつ生活	上野 玲	しょういん	2004.4
精神	3	うつ病	うつ：みんなで分かちあえば、もっと楽になれるよ	仁科 綾	二見書房	2004.1
精神	3	うつ病	うつ、その深き淵より：ある精神科医の闘病記録	KuiperPiet C.	創元社	1997.7
精神	3	うつ病	うつ…倒れる前のずる休み：実録うつ病との壮絶140日間闘病記	飯富 景昭	ブレーン出版	2005.5
精神	3	うつ病	うつ病と闘ったある少女の物語	Thompson Tracy	大和書房	1997.1
精神	3	うつ病	うつ病の妻と共に	御木 達哉	文藝春秋	2007.3
精神	3	うつ病	うつ病者の手記：自殺、そして癒し	時枝 武	人文書院	1997.3
精神	3	うつ病	うつ病女性の手記：心理療法の記録	McRae Margaret	中央洋書出版部	1991.1
精神	3	うつ病	うつ病女性の手記：こころの病からの脱出	Goldmann-Posch Ursula 1949-	同朋舎	1988.3

分類記号	著者記号	病名	書名	著者名	出版社	出版年
精神	3	うつ病	こうしてうつ病に克った：患者と医師の治療作戦	鷲山 純一	太陽出版	1989.3
精神	3	うつ病	やまない雨はない：妻の死、うつ病、それから…	倉嶋 厚	文藝春秋	2002.8
精神	3	うつ病	やまない雨はない：妻の死、うつ病、それから…	倉嶋 厚	文藝春秋	2004.2
精神	3	うつ病	歌集鬱の壺	梅地 和子	河出書房	2004.2
精神	3	うつ病	課長かつちゃん「うつ」からの生還	武田 克也	日本経済新聞社	2004.5
精神	3	うつ病	希望のスイッチは、くすっ：うつ病の母に笑顔がもどった奇跡のはがき	脇谷 みどり	鳳書院	2011.9
精神	3	うつ病	幸せがこわれるとき：ある女性セラピストの鬱病体験	Manning Martha	ジャパンタイムズ	1996.3
精神	3	うつ病	再婚生活：私のうつ闘病日記	山本 文緒	角川書店	2009.1
精神	3	うつ病	私の「うつ病」体験記：病んでわかった家族の絆・夫婦の愛	小川 宏	PHP研究所	2008.9
精神	3	うつ病	私のうつ闘病記	斎藤陽季	文芸社	2009.1
精神	3	うつ病	私のカルテ	佐藤 浩子	文芸社	1999.4
精神	3	うつ病	心を病むということ：「17歳」という視	谷内 江梨子	文芸社	2002.3
精神	3	うつ病	凄絶な生還、うつ病になってよかった	竹脇 無我	マキノ出版	2003.7
精神	3	うつ病	病気は人生の挫折ではない：一アナウンサーの“奇跡”	小川 宏	文化創作出版	2001.9
精神	4	過食症	それでも吐き続けた私：過食症を克服した29歳の記録	富田 香里	講談社	1997.1
精神	6	境界性人格障害	ここは私の居場所じゃない：境界性人格障害からの回復	Reiland Rachel	星和書店	2007.7
精神	6	境界性人格障害	境界性人格障害：壮絶闘病二十五年と、支えてくれた人達	ゆかちん	文芸社	2010.9
精神	7	拒食症(神経性食思不振症、摂食障	SOS：摂食障害との闘い	向日葵恵美	文芸社	2010.1
精神	7	拒食症(神経性食思不振症、摂食障	わたしは拒食症だった	Clercq Fabiola de 1950-	草思社	1996.2
精神	7	拒食症(神経性食思不振症、摂食障	拒食しか知らなかった：何もかも否定してきた	小林 万佐子	星和書店	1995.9
精神	7	拒食症(神経性食思不振症、摂食障	拒食症の息子とともに：道は遠くても	松岡裕子	文芸社	2004.3
精神	8	統合失調症	「精神病棟」閉ざされた二〇〇日	瀬谷 健	恒友出版	1991.5
精神	8	統合失調症	ある精神病患者の手記	死人のイエス	文芸社	2001.9
精神	8	統合失調症	ともし火：心の回復	吉田美保子	文芸社	2002.6
精神	8	統合失調症	なんとかなるよ統合失調症：がんばりすぎない闘病記	森 実恵	解放出版社	2006.1
精神	8	統合失調症	ボクには世界がこう見えていた：統合失調症闘病記	小林 和彦	新潮社	2011.11
精神	8	統合失調症	ボクには世界がこう見えていた：統合失調症闘病記	小林 和彦	新潮社	2011.11
精神	8	統合失調症	ぼくは統合失調症：15年の闘病生活をふりかえる	川村 実	雲母書房	2006.2
精神	8	統合失調症	ユキの日記：病める少女の20年	笠原 嘉	みすず書房	1978.11
精神	8	統合失調症	幻聴が消えた日：統合失調症32年の	Steele Ken	金剛出版	2009.1
精神	8	統合失調症	彩流：精神分裂病の夫と三十年	山室 あかね	同時代社	1988.9
精神	8	統合失調症	辞表	梅本照雄	文芸社	2001.11
精神	8	統合失調症	心の闇を抜けて	斉藤 めぐみ	文芸社	2004.5
精神	8	統合失調症	心の病との闘いそして	大石 洋一	文芸社	2002.7
精神	8	統合失調症	心を乗っ取られて：ある精神障害者の	森 実恵	潮文社	2002.8
精神	8	統合失調症	精神病棟の二十年	松本 昭夫	新潮社	1981.4
精神	8	統合失調症	精神病棟の二十年	松本 昭夫	新潮社	2001.1
精神	8	統合失調症	精神病棟の二十年その後	松本 昭夫	新潮社	1997.3
精神	8	統合失調症	統合失調症ぼくの手記	McLean Richard	晶文社	2004.9
精神	8	統合失調症	分裂病の娘の記録	佐々木 章一	晩声社	1980.1
精神	9	躁病	「閉鎖病棟」日記：ここで一生を終えるのもわるくない	浜崎一郎	第三書館	1999.11
精神	10	躁鬱病	Let's enjoyソーウツ病	林 恭子	柘植書房新	1998.3

分類記号	著者記号	病名	書名	著者名	出版社	出版年
精神	10	躁鬱病	そううつですが母(オカン)してます。	たなか みる	イースト・プレ	2010.11
精神	10	躁鬱病	痕跡：我が闘病記	鳥越将人	文芸社	2008.11
精神	10	躁鬱病	躁鬱病私の記録	佐藤 宏明	柘植書房	1988-1990
精神	12	パニック障害 (不安神経)	あるがままにゆっくりと：不安神経症 ともう一人の私	加崎 菜実	文芸社	2003.1
精神	12	パニック障害 (不安神経)	パニック障害の日常	仲江 太陽	文芸社	2002.1
精神	12	パニック障害 (不安神経)	パニック発作、自分が壊れていく：私 はアダルト・チルドレン	高橋 いずみ	講談社	1997.12
精神	12	パニック障害 (不安神経)	やっど。やっど!：パニック障害からぬ け出せそう…：“地獄ときどき晴れ”の	大場 久美子	主婦と生活社	2009.4
精神	13	パニック障害 うつ病	乗るのが怖い：私のパニック障害克 服法	長島 一茂	幻冬舎	2010.11
精神	16	薬物依存症 (薬物中毒)	かなしみのクリスチアーネ：ある非行 少女の告白	F. Christiane	読売新聞社	1981.1
精神	17	トランスジェン ダー	あるトランスセクシャルの生い立ち： 変態から変態へ	早蕨 蛭	文芸社	2009.8
精神	17	トランスジェン ダー	トランスジェンダーの仲間たち	虎井 まさ衛	青弓社	2000.1
精神	19	心的外傷後ス トレス症候群 (PTSD)	本当の自分を求めて：PTSD闘病記	かずみ	文芸社	2009.11
闘病記			「がん」は患者に聞け!：有名人16人の 全闘病記録	吉田 健城	徳間書店	2009.2
闘病記			いのちの一句：がんと向き合う言葉	いのちの歳時 記編集委員会	毎日新聞社	2010.1
闘病記			からだと病気の情報をさがす・届ける	健康情報棚ブ ロジェクト	読書工房	2005.5
闘病記			がんの練習帳	中川 恵一	新潮社	2011.4
闘病記			ガンを克服した“私たちの工夫”	沢崎 宏	ごま書房	2005.6
闘病記			がん患者、お金との闘い	札幌テレビ放 送局	岩波書店	2010.1
闘病記			つらさから喜びへ：私のリハビリ体験	NHK福祉番組 取材班	旬報社	2000.1
闘病記			どんぐりころころ闘病記	伊藤 祐子	茜きもの倶楽 部出版部	2000.1
闘病記			のどかわき氷かむ：日誌で綴る妻の ひかりの足跡：ハンセン病・精神障害 とわが師わが友	増田 又喜 大谷 藤郎	文芸社 メヂカルフレ ンド社	2008.11 2009.8
闘病記			医者自分の病気を治せるか：お医 者さん15人の闘病記	成島 香里	ポプラ社	2000.1
闘病記			幸せはガンがくれた：心が治した12人 の記録	川竹 文夫	創元社	1995.3
闘病記			生きる力の源に：がん闘病記の社会	門林 道子	青海社	2011.1
闘病記			全国『患者会』ガイド：最新版：患者と 家族の知りたい情報がすぐに調べら れる	和田 ちひろ	学習研究社	2004.9
闘病記			闘病記文庫入門：医療情報資源とし ての闘病記の提供方法	石井 保志	日本図書館 協会	2011.6
闘病記			闘病者たちの提言：名も無き医師の 回想記	菊野 伸之	日本文学館	2012.6
闘病記			日本一へたな歌手：原因不明の難病 で身体が日々、動かなくなる：亡き母 との約束を胸に、命尽きるまで紅白を	濱田 朝美	光文社	2009.9
闘病記			病気が教えてくれたこと	アステラス製 薬株式会社 エッセイコンテ スト事務局	文芸春秋企 画出版部	2010.5
闘病記			病気になった時に読むがん闘病記読 書案内	パラメディカ	三省堂	2010.3
闘病記			病気は必ず治る!：瀧川栄太、死の淵 からの帰還、闘病記：二十の難病克 「アルツハイマー」からおかえりなさい	瀧川 栄太	ヒューマンア ソシエイツ	2007.9
脳	1	認知症	あなたが認知症になったから。あなた が認知症にならなかつたら。	荒井 和子	ポプラ社	2009.6
脳	1	認知症	アルツハイマー：ある愛の記録	Davidson Ann	新潮社	2002.8
脳	1	認知症	アルツハイマーとはなにか：病めると きもすこやかなるときも	Grubbs William M.	丸善メイツ	1999.7

分類記号	著者記号	病名	書名	著者名	出版社	出版年
脳	1	認知症	お母さんはまだらボケ：泣き笑い介護体験記	南 慶子	ウインかもがわ	2010.11
脳	1	認知症	こまっしょうもうた忘れてしょうた	安藤りつ	PHP研究所	2010.11
脳	1	認知症	ごめんね!お姑さん、お母さん：嫁として娘としてボケとたたかう：豊原ミツ子の看老の記	豊原 ミツ子	講談社	1990.7
脳	1	認知症	ペチュニアの花：マアちゃんと私の闘病介護・看護記	矢野 幸秀	文芸社	2008.4
脳	1	認知症	ほかに何ができたらう：アルツハイマー患者の在宅看護日記	小泉 文子	日本看護協会出版会	1994.1
脳	1	認知症	ゆきあいの空：アルツハイマー・パーキンソン老人看病記	池辺 史生	朝日新聞社	1992.12
脳	1	認知症	時の迷い子たち：アルツハイマー病、希望と忘却の物語	Mathiasen Patrick.	早川書房	1998.3
脳	1	認知症	手をつなぐ認知症介護：かくさず、おくさず、みんなのなかへ	立花 美江	かもがわ出版	2010.11
脳	1	認知症	少女になって歌を唄う妻	見目 宏	東京図書出	2012.1
脳	1	認知症	八重子のハミング：4度のがん手術から生還した夫がアルツハイマーの妻に贈る、三十一文字のラブレター	陽 信孝	小学館	2002.5
脳	1	認知症	扉を開く人クリスティーン・ブライデン：認知症の本人が語るということ	Bryden Christine	クリエイツかもがわ	2012.11
脳	1	認知症	父・丹羽文雄介護の日々	本田 桂子	中央公論社	1997.6
脳	1	認知症	忘れても、しあわせ：認知症の義母と暮らして	小菅 もと子	角川書店	2005.9
脳	1	認知症	明日はわが身、ボケるが勝ち	小熊 均	現代書館	1989.6
脳	1	認知症	落花の舞い：アルツハイマーの妻と	太田 静一	葦書房	1994.12
脳	1	認知症	老いて生きる：映画『おてんとうさまがほしい』を語る	貞末 麻哉子	凱風社	1995.3
脳	2	滑脳症	あきらめない：脳梗塞からの挑戦	西城 秀樹	リベロ	2004
脳	2	滑脳症	寝たきり天使・真帆：ゆっくり生きて、いいんだよ	有木 真樹	講談社	2003.12
脳	4	急性小脳失	四歳でリセットされた娘	金井 ユカリ	文芸社	2002.9
脳	5	クモ膜下出血	お母さんがんばって：くも膜下出血を乗り越えて	中村博	文芸社	2004.2
脳	5	クモ膜下出血	レベル5からの生還：中国で倒れた妻と家族の闘病記	佐藤 治迪	文芸社	2008.5
脳	5	クモ膜下出血	貴重な体験：長い長い夢から覚めて	鶴蘭 和代	文芸社	2001.2
脳	5	クモ膜下出血	昏睡days	有田 直子	書肆侃侃房	2009.1
脳	5	クモ膜下出血	魂のリハビリテーション：植物人間からの生還	新井 智	筑摩書房	1984.2
脳	5	クモ膜下出血	失語症の歌：手記・脳外科手術患者の復権	山田 一彰	ぶどう社	1978.2
脳	5	クモ膜下出血	車いす記者奮戦記	土井 清之	朝日新聞社	1993.9
脳	5	クモ膜下出血	神様がくれた休暇：節子の闘病記	五十嵐 節子	文芸社	2011.1
脳	5	クモ膜下出血	晴れのちくも膜下	有田 直子	書肆侃侃房	2012.2
脳	5	クモ膜下出血	扉の向こうの笑顔：クモ膜下出血による重度意識障害の妻、そして家族の		本の森	2003.7
脳	8	小脳出血	無病足災	大野 真由美	文芸社	2002.8
脳	13	水頭症	雨のち晴子：水頭症の子と父のものがたり	山下 泰司	晶文社	2000.12
脳	14	髄膜炎	心のノート：千晶、いのちの記録	麻生 千晶	文芸社	1999.1
脳	14	髄膜炎	水の音が聞こえる：人工内耳装用記	加藤 敬子	竹林館	2010.1
脳	14	髄膜炎	不可能は、可能になる：「一生、車椅子」の宣告を受けたロボット研究者の	古田 貴之	PHPエディターズ・グ	2010.9
脳	15	脊髄小脳変性症	1リットルの涙：難病と闘い続ける少女亜也の日記	木藤 亜也	エフエー出版	1986.2
脳	15	脊髄小脳変性症	1リットルの涙：難病と闘い続ける少女亜也の日記	木藤 亜也	幻冬舎	2005.2
脳	15	脊髄小脳変性症	OHANA(家族)：“奇跡の明日”を信じて	塩沢 淳子	主婦と生活社	[2011.5]
脳	15	脊髄小脳変性症	いのちのハードル：「1リットルの涙」母の手記	木藤 潮香	幻冬舎	2005.2
脳	15	脊髄小脳変性症	大航海途中：神経難病SCDと向き合って	田中 大介	文芸社	2009.6
脳	16	脊髄空洞症	生れ来る子への手紙	Ireland David	春秋社	2001.6

分類記号	著者記号	病名	書名	著者名	出版社	出版年
脳	17	脊髄動静脈奇形	小さな光	高来仁義	文芸社	2004.4
脳	20	脳幹部中枢神経挫傷	タケル、お前は世界で一番、運の強い子だ。	位舞 志朗	エヌケーアド	2012.6
脳	21	脳外傷(頭部外傷)	タラ：小さな生命の詩	Nason Michael	三笠書房	1975
脳	21	脳外傷(頭部外傷)	パパの脳が壊れちゃった：ある脳外傷患者とその家族の物語	Crimmins Cathy	原書房	2001.11
脳	21	脳外傷(頭部外傷)	ぼくらはみんな生きている：18歳ですべての記憶を失くした青年の手記	坪倉 優介	幻冬舎	2001.6
脳	21	脳外傷(頭部外傷)	ぼくらはみんな生きている：18歳ですべての記憶を失くした青年の手記	坪倉 優介	幻冬舎	2003.6
脳	21	脳外傷(頭部外傷)	奇蹟の男	島本 敬士	風詠社	2011.7
脳	21	脳外傷(頭部外傷)	舞踊 生と死のはざままで	石田 種生	春秋社	1993.5
脳	21	脳外傷(頭部外傷)	目印はフォーク!：カーラの脳損傷リハビリ日記	Swanson Kara L.	クリエイツかもがわ	2008.1
脳	22	脳幹出血	車いすで旅に出よう!：脳幹部出血をのりこえて	佐藤 俊彦	風媒社	2002.7
脳	22	脳幹出血	脳出血から二度生還して	金子 金一	文芸社	2002.8
脳	22	脳幹出血	満月をきれいと言えぬぞ：GO!GO!意思伝達大作戦	宮田 俊也	三五館	2010.12
脳	23	脳卒中	ダイヤモンド・シーガル：脳卒中闘病リハビリ医の妻が脳卒中になった時：発病から復職まで	西安 勇夫	東京図書出版	2012.1
脳	23	脳卒中	回生を生きる：本当のリハビリテーションに出会って	長谷川 幸子	日本醫事新報社	1999.3
脳	23	脳卒中	奇跡の生還：脳卒中と闘った365日	鶴見 和子	三輪書店	1998.5
脳	23	脳卒中	気力で生きた日々	佐藤 正忠	経済界	1980
脳	23	脳卒中	言葉が消えた!：失語症と闘う新人賞作家の手記	和田 花子	文芸社	1999.3
脳	23	脳卒中	失語症をもって生きる：イギリスの脳卒中体験者50人の証言	早野 貢司	風媒社	1991.6
脳	23	脳卒中	失語症をもって生きる：イギリスの脳卒中体験者50人の証言	Parr Susie	筒井書房	1998.1
脳	23	脳卒中	新聞記者で死にたい：オウム事件と闘病の日々	牧 太郎	中央公論新社	2010.11
脳	23	脳卒中	新聞記者で死にたい：障害は「個性」	牧 太郎	中央公論社	1998.4
脳	23	脳卒中	生きるなり：脳卒中から奇跡の生還	千秋 実	文芸春秋	1984.1
脳	23	脳卒中	脳外科病棟・戦友たちの挽歌：脳卒中の右半身麻痺を乗り越えて	萱野 忠亮	新風舎	2005.1
脳	23	脳卒中	脳卒中から生還した記者	横田 三郎	毎日新聞社	1987.6
脳	23	脳卒中	脳卒中サバイバル：精神科医と妻の闘病日誌	東山 あかね	新曜社	2009.11
脳	23	脳卒中	脳卒中ニヨニコ介護の不思議	蔵本保子	新風書房	2001.5
脳	23	脳卒中	脳卒中のあと私は…：もの言えぬ私からの100の伝言	Hinds David M.	産調出版	2005.4
脳	23	脳卒中	脳卒中リハビリ日記	横田 整三	朝日新聞社	1985.1
脳	23	脳卒中	脳卒中実習記：医大生が倒れてから復学するまで	石黒 勇二	文芸春秋	1991.3
脳	24	脳梗塞	80歳の科学者、妻の病と闘う：復活を祈り続けた1000日	佐々木 和夫	幻冬舎ルネッサンス	2012.3
脳	24	脳梗塞	お父さんが倒れました：脳梗塞わが家の闘病記 あなたの家族はひとつになれますか	川嶋 光	プレジデント社	2005.6
脳	24	脳梗塞	でも元気!：離婚・失業・脳こうそく	橘 由子	中央公論新	2001.3
脳	24	脳梗塞	永遠(とわ)の愛のかたみのために	鮫嶋 宗光	創栄出版	2010.12
脳	24	脳梗塞	寡黙なる巨人	多田 富雄	集英社	2010.7
脳	24	脳梗塞	栗本慎一郎の脳梗塞になったらあなたは どうする：予防・闘病・完全復活	栗本 慎一郎	たちばな出版	2000.5
脳	24	脳梗塞	生命あるまに：脳梗塞からの生還	二宮 繁康	文芸社	2001.7
脳	24	脳梗塞	素敵な老いじたく：姑(はは)の残してくれたもの	吉沢 久子	集英社	2000.1
脳	24	脳梗塞	二十三年介護	ねじめ 正一	新潮社	2000.7
脳	24	脳梗塞	脳梗塞からの“再生”：免疫学者・多田富雄の闘い	上田 真理子	文藝春秋	2010.7
脳	24	脳梗塞	脳梗塞をぶっ飛ばせ。	坂上 二郎	主婦と生活社	[2005.2]

分類記号	著者記	病名	書名	著者名	出版社	出版年
脳	24	脳梗塞	梅の木のもとで：病と歩んだ20年の教師生活	三木 健司	文芸社	2009.5
脳	24	脳梗塞	夢路抄：闘病記	福恵直人	文芸社	2004.11
脳	29	脳腫瘍	あきらめない！自分の名医にたどりつくまで：生死を分ける医者選び	Smith Gregory White	保健同人社	2000.1
脳	29	脳腫瘍	あの橋を越えたら	辛島 裕樹	文芸社	2000.1
脳	29	脳腫瘍	ありがとう：がんと私、そして家族：A Life Full of Hope	柿谷 寿美江	アチーブメント出版	2011.4
脳	29	脳腫瘍	ある脳外科医が脳腫瘍と闘った凄絶な日々	岩田 隆信	角川書店	1999.6
脳	29	脳腫瘍	ある脳外科医が脳腫瘍と闘った凄絶な日々	岩田 隆信	角川書店	1999.6
脳	29	脳腫瘍	ある脳外科医が脳腫瘍と闘った凄絶な日々	岩田 隆信	中経出版	1998.2
脳	29	脳腫瘍	がんに救われた男の物語	Dosdall	日本教文社	1995.9
脳	29	脳腫瘍	たくさんの愛をありがとう：末期ガンの夫と共に	平野 美津子	日本キリスト教団出版局	2003.5
脳	29	脳腫瘍	もう一度、投げたかった：炎のストップ・津田恒美・最後の闘い	山登 義明	日本放送出版協会	1994.9
脳	29	脳腫瘍	わたし、アホになってもうた：脳腫瘍の妻とともに歩んだ五百三十余日	松園信義	文芸社	2010.1
脳	29	脳腫瘍	家族の闘いと看護の記録	岩田 隆信	角川書店	1999.9
脳	29	脳腫瘍	家族の闘いと看護の記録	岩田 隆信	中経出版	1998.7
脳	29	脳腫瘍	希望～ライト～：麻依子の闘病記（悪性脳腫瘍）	梅本 典敬	文芸社	2009.3
脳	29	脳腫瘍	最後のストライク：津田恒美と生きた2年3カ月	津田 晃代	幻冬舎	1998.6
脳	29	脳腫瘍	妻でなくていい最後までこの人の付き添いでよかった	太田 しのぶ	文芸社	2003.2
脳	29	脳腫瘍	私に帰る旅	岡部 明美	角川学芸出	2008.3
脳	29	脳腫瘍	落花抄：娘白蘭への鎮魂歌	花 谷楓	中央公論社	1972.3
脳	29	脳腫瘍	絆	広沢 正行	牧歌舎	2010.11
脳	31	脳血栓	壊れた脳生存する知	山田 規畝子	講談社	2004.2
脳	31	脳血栓	壊れた脳生存する知	山田 規畝子	角川学芸出	2009.11
脳	33	脳出血	「ある日、突然…」：あなたは大丈夫？	金子 摩紀	文芸社	2001.11
脳	33	脳出血	ありのまま	真屋 順子	主婦の友社	2003.5
脳	33	脳出血	いのち、輝く！：もう一度メガホンを一大島渚を支えた介護の日々	小山 明子	経済界	2001.1
脳	33	脳出血	たのむよ和代氏、もう一度しゃべって	藤子 不二雄A	中央公論社	1997.3
脳	33	脳出血	兄の左手	徳廣 睦子	筑摩書房	1982.8
脳	33	脳出血	左手一本のシュート：夢あればこそ！脳出血、右半身麻痺からの復活	島沢 優子	小学館	2011.5
脳	33	脳出血	妻たおれ夫オロオロ日記	藤子 不二雄A	中央公論新	2000.5
脳	33	脳出血	大熱血闘病記	永倉 万治	角川書店	1992.1
脳	33	脳出血	大復活：脳溢血患者の爽快・熱血リハビリ記	永倉 万治	講談社	1997.12
脳	33	脳出血	明日へつなぐ日々	西川 龍彦	文芸社	2003.3
脳	35	脳死	ほのさんのいのちを知って：長期脳死の愛娘とのバラ色在宅生活	西村 理佐	エンターブレイン	2010.2
脳	35	脳死	犠牲（サクリファイス）：わが息子・脳死の11日	柳田 邦男	文藝春秋	1999.6
脳	35	脳死	犠牲（サクリファイス）：わが息子・脳死の11日	柳田 邦男	文藝春秋	1995.7
脳	35	脳死	長期脳死：娘、有里と生きた一年九カ	中村 暁美	岩波書店	2009.11
脳	36	パーキンソン病	あしたへの歌：パーキンソン病を友に前向きに生きる	秋吉 真実	長崎出版	2008.8
脳	36	パーキンソン病	ひかりと愛といのち	三浦 綾子	岩波書店	1998.12
脳	36	パーキンソン病	ラッキーマン	Fox Michael J. 1961-	ソフトバンクパブリッシング	2005.2
脳	36	パーキンソン病	ラッキーマン	Fox Michael J. 1961-	ソフトバンクパブリッシング	2003.1
脳	36	パーキンソン病	若年性パーキンソン病を生きる：ふるえても、すくんでも、それでも前へ！	秋山 智	長崎出版	2011.6
脳	36	パーキンソン病	天空での邂逅	翼 一雅	文芸社	2002.3
脳	36	パーキンソン病	難病日記	三浦 綾子	主婦の友社	1995.1
脳	36	パーキンソン病	僕の神経細胞：パーキンソン病歴二〇年の元毎日新聞記者の手記	杉浦 啓太	三和書籍	2009.4

分類記号	著者記号	病名	書名	著者名	出版社	出版年
脳	37	パーキンソンズム(前頭葉)	鹿教湯病院ありがとう：わたしのリハビリ顛末記	百瀬 英子	郷土出版社	1999.3
脳	38	ピック病	愛する人の壮絶なる闘病記録	松尾 千鶴子	文芸社	2004.3
脳	39	びまん性軸索損傷(DAI)	がんばれ朋之!18歳：植物状態からの生還「265日の記録」	宮城 和男	あけび書房	1996.11
脳	40	未破裂脳動脈瘤	チャボ君かあさんの泣き笑い闘病記：ガンバリマスクで脳動脈瘤から生還	中村 八恵子	文芸社	2003.4
脳	40	未破裂脳動脈瘤	やっと名医をつかまえた：脳外科手術までの七十七日	下田 治美	新潮社	2002.4
脳	41	ロケット・イン・シンδροーム	潜水服は蝶の夢を見る	Bauby Jean-Dominique 1952-	講談社	1998.3
脳	43	脳軟化症／胆嚢炎／嚔下障害性肺	二人の闘病記	犬養 悦子	笠間書院	2006.5
脳	44	片頭痛症候	震えのある女：私の神経の物語	Hustvedt Siri	白水社	2011.1
脳	45	高次脳機能障害	神様、ボクをもとの世界に戻してください：高次脳機能障害になった息子・郷	鈴木 真弓	河出書房新社	2006.8
脳	45	高次脳機能障害	生きている奇跡：高次脳機能障害と向き合いながら	一ノ瀬 まゆみ	トライ	2009.9
脳	45	高次脳機能障害	日々コウジ中：高次脳機能障害の夫と暮らす日常コミック	柴本 礼	主婦の友社	2010.9-2011.12
脳	46	脳筋症	いつも、そこにいる：ショウちゃんの闘病と、家族・仲間の絆	清水 久美子	カンゼン	2012.12
母性			きみにあいたい：あかりが生きた239日、そして12時間	samo	講談社	2010.2